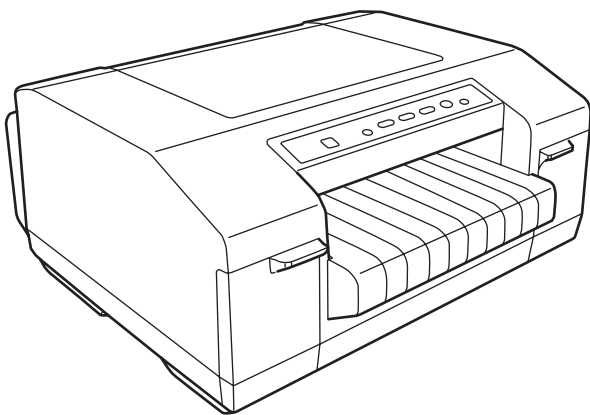
GP-C831/GP-M831

ユーザーズガイド

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

BPS0139-01 JA

本文中のマークについて

本書では、次のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

画面について

本書に掲載されている画面に表示されているバージョンは、お手持ちのプリンタードライバーのバージョンと異なる場合があります。

もくじ

製品概要 5

■特長 5

各部の名称と働き 6

用紙について 8

■印刷できる用紙 8
■連続紙のセット 9
プッシュトラクターへの用紙のセット 9
連続紙の排紙 12
■連続ラベル紙のセット 13
連続ラベル紙 13
■微小送り機能 14
用紙カット位置の微調整 14
給紙位置の微調整 14

プリンターソフトウェア 16

■プリンターソフトウェアについて 16
■プリンタードライバーの表示方法 16
アプリケーションソフトから表示 16
スタートメニューから表示 17
プリンタードライバー設定を変更する 17
バーコードを印刷する 18
■プリンタードライバー設定概要 18
印刷設定 18
モニター機能の設定 20
■EPSON プリンタウィンドウ !3 20
EPSON プリンタウィンドウ !3 の
モニター機能の設定 20
EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示 21
■自動用紙カット（オートティアオフ）の
設定 22
■ブザー設定 22
印刷終了をブザーで通知 22
エラー発生をブザーで通知 23
■こすれ軽減 23
■印刷位置調整 23
■USB Replacement Service 24
USB Replacement Service の
インストール 24
デバイスの置き換え 25
■BI Parallel Port Driver 25
■EPSON Net Config 26
EpsonNet Config のインストール 26
■EPSON Printer Setting 26
■ネットワーク接続 27
プリンターの共有 27
プリントサーバーの設定 27
クライアントの設定 29
■印刷の中止 31
操作パネルのボタンで中止 31
コンピューターから中止 31
■プリンタードライバーの削除 31
プリンタードライバーとユーティリティーの
削除 31

操作パネル 34

■操作パネルでできること 34
操作パネルのボタンとランプ 34

トラブルシューティング 36

■ランプ表示によるプリンター状態の
確認 36
■困ったときは 38
電源がオンにならない 38
印刷ができない 38
プリンターから異常音が鳴って突然停止した... 39
印刷品質がよくない 39
連続して印刷している途中に印刷速度が
遅くなった 39
印刷結果が画面表示と異なる 40
紙送りがうまくいかない 40
排紙が正しくできない 41
通信エラーが表示される 41
その他のトラブル 41

■USB 接続時のトラブルシューティング... 41
使用するコンピューターの
推奨環境について..41
USB 接続時したプリンターが
認識されない場合..42
■用紙が詰まったときは 42

メンテナンス.................................44

■インクカートリッジの交換 44
エプソン純正インクカートリッジ.....................44
インクカートリッジの回収について.................44
インク残量の確認方法.......................................44
インクカートリッジ交換に関するご注意..........46
インクカートリッジを交換する.........................47
■ノズルチェック... 50
コンピューター上の操作で行う.........................50
プリンターのボタン操作で行う.........................50
■ヘッドクリーニング.................................. 52
コンピューター上の操作で行う.........................52
プリンターのボタン操作で行う.........................52
■ギャップ調整 53
紙送り調整を行う..53
双方向印刷の調整を行う 53
■ステータスシート...................................... 54
一般情報 54
ネットワーク設定..54
プリンター設定..54
■ネットワーク設定の初期化 55
■プリンターの清掃....................................... 55
■プリンターの運搬....................................... 57

製品情報 58

■製品仕様 58
基本仕様 58
文字仕様 60
用紙仕様 60
印刷領域 62
■コマンドリスト.. 62
■オープンソースソフトウェアの
ライセンス契約について 63

サービス・サポートのご案内 65

■本製品に関するお問い合わせ先 68

製品概要

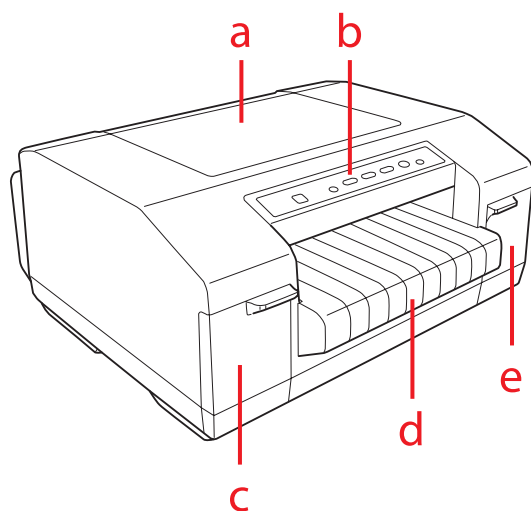
特長

GP-C831/GP-M831 は、プッシュトラクターを装備した小型で省スペース仕様の高品質インクジェットプリンターです。

本製品は以下の機能を搭載しています。

- 連続薬袋、連続ラベル紙、連続普通紙、スプロケット穴のある用紙を含む広範囲の用紙タイプに対応
- 独立した大容量インクカートリッジを使用
- 大容量印刷のための耐久性ある設計

本製品は、Microsoft Windows 7（32bit/64bit）、Vista（32bit/64bit）、XP（32bit/64bit、SP3 以降）、Server 2008 R2（32bit/64bit）、Server 2008（32bit/64bit）、Server 2003（32bit/64bit）用のプリンタードライバーや EPSON プリンタウィンドウ !3 などのユーティリティーソフトウェアを同梱しています。EPSONプリンタウィンドウ!3はプリンターの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティーです。

各部の名称と働き

本体前面	
a	上面カバー

給紙位置を調整するときなどに開けます。

b	操作パネル

ボタンを操作して、プリンターの機能を設定あるいは実行します。各種のランプはプリンターの状態を表示します。操作パネル上のボタンとランプについては、以下を参照してください。

➡ 本書 34 ページ「操作パネルのボタンとランプ」

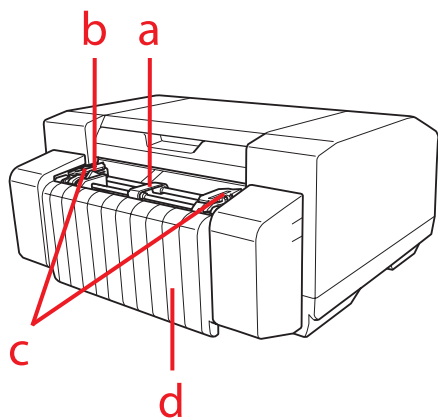
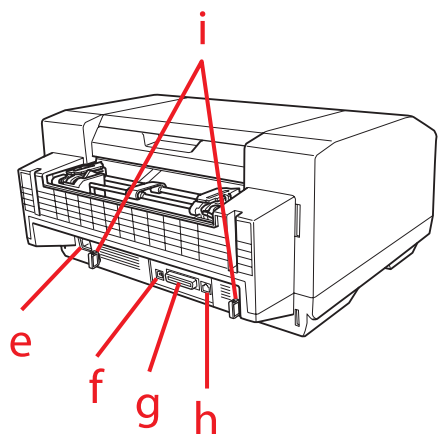
c	インクカートリッジカバー（左）

ブラックインクを取り付け・交換するときに開けます。

d	排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

e	インクカートリッジカバー（右）

カラーインク（GP-C831）／ブラックインク（GP-M831）を取り付け・交換するときに開けます。

<コネクターカバーを取り外した状態>

本体背面	
a	センターサポート*
	用紙を給紙するときに使用する用紙ガイドです。
b	用紙センサー
	正常に給紙したかどうかを検知するためのセンサーです。
c	スプロケット*
	使用する連続紙の幅に合わせて、連続紙を固定します。
d	コネクターカバー
	電源コードや USB ／パラレル／イーサーネットケーブルを接続するときに取り外します。
e	電源コネクター
	AC アダプターを接続します。
f	USB インターフェイスコネクター
	USB ケーブルを差し込みます。
g	パラレルインターフェイスコネクター
	パラレルケーブルを差し込みます。
h	イーサーネットインターフェイスコネクター
	イーサーネットケーブルを差し込みます。
i	ケーブル固定サドル
	電源コードやインターフェイスケーブルを固定します。

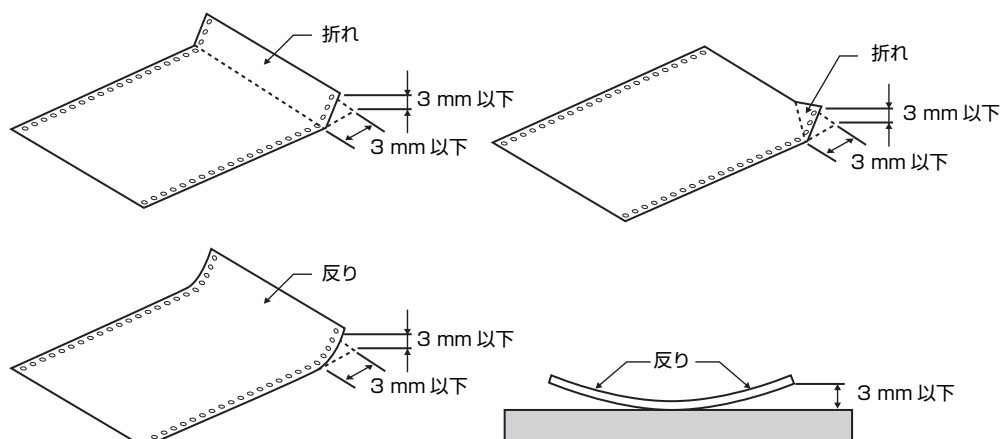
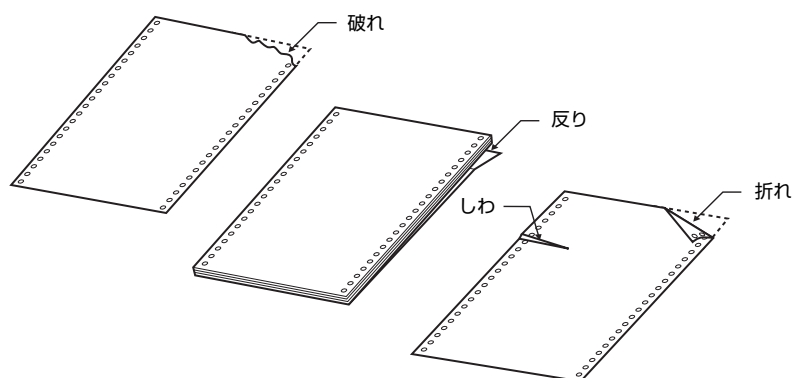
* プッシュトラクターユニットの一部です。

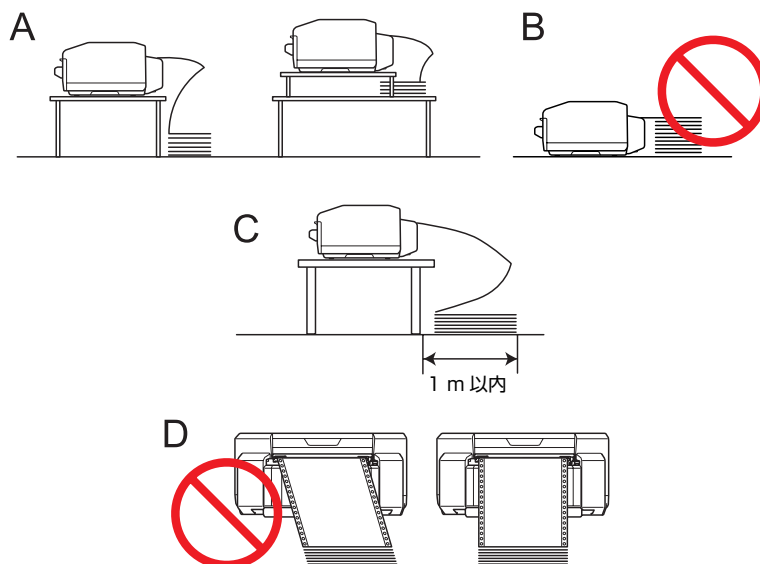
操作パネルについては、以下を参照してください。
➡ 本書 34 ページ「操作パネル」

用紙について

印刷できる用紙

注意

- しわ、折れ、めくれ、反り、破れ、染みなどのある用紙は使用しないでください。使用できる用紙については、以下を参照してください。
➡ 本書 60 ページ「用紙仕様」
- 本製品で印刷可能な用紙の状態は以下のとおりです。

- 本製品で印刷できない用紙の状態は以下のとおりです。

連続紙のセット

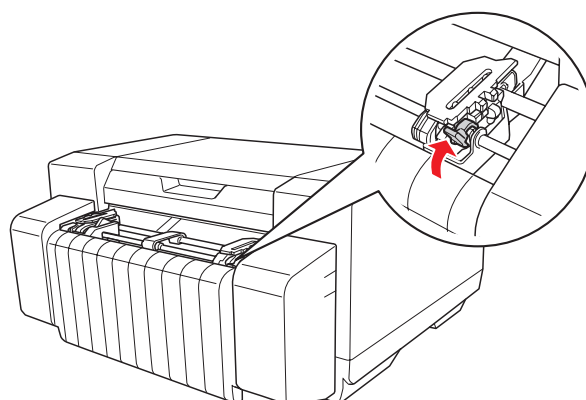
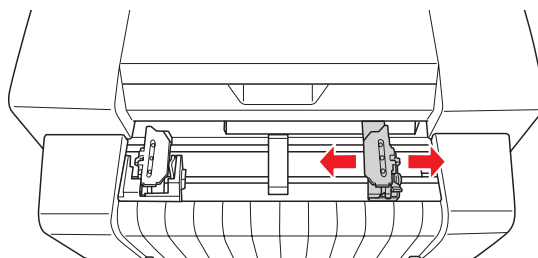
連続紙はプッシュトラクターから給紙します。
スムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンターをお使いください。

注意

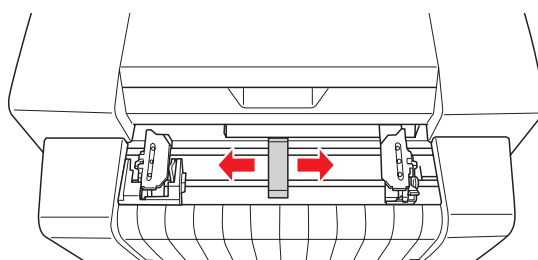
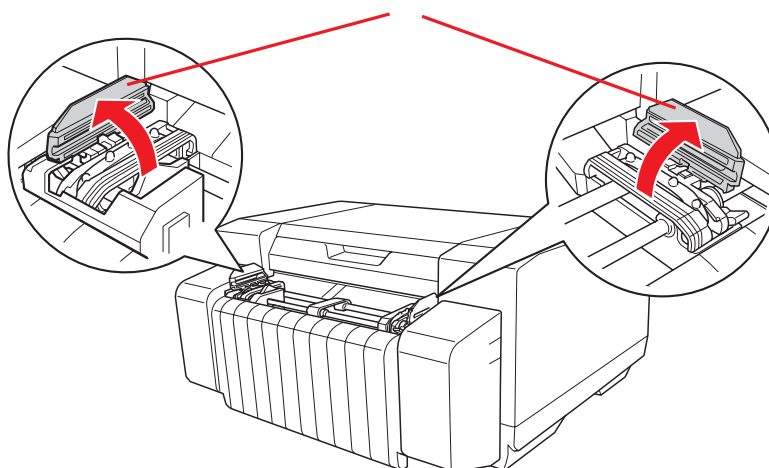
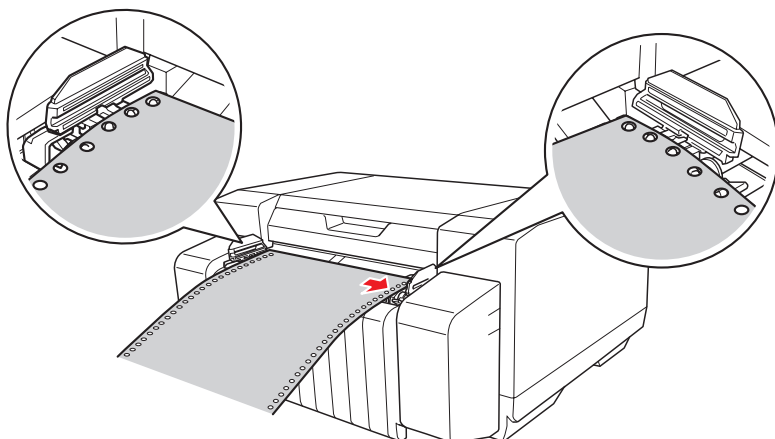
- 連続紙がプリンター台やケーブルに触れていると、印刷位置がずれる場合があります。スムーズに給紙するために、連続紙を図のように置いてください。(A)
- トラクターと同じ高さまで用紙が積まれていると、用紙が重なって給紙されるおそれがあります。(B)
- 連続紙は箱から出してプリンターの近く（1m 以内）に置いてください。(C)
- 連続紙はまっすぐに給紙してください。(D)

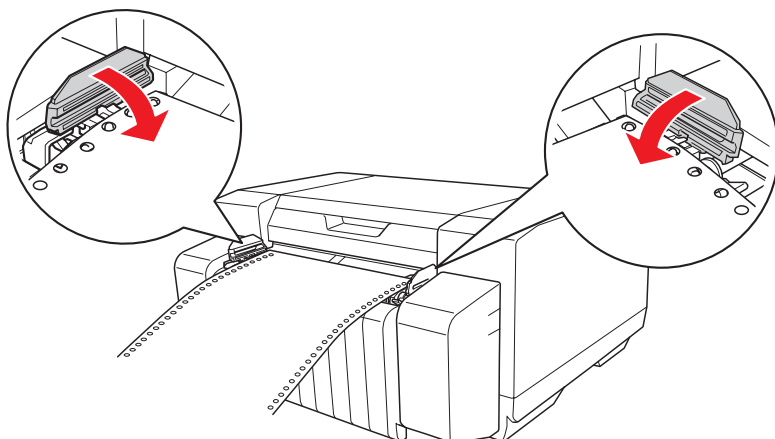
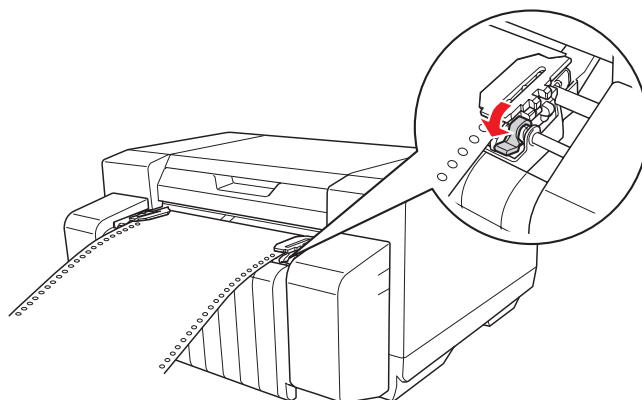
プッシュトラクターへの用紙のセット

以下の手順でプッシュトラクターから給紙します。

注意　左側のスプロケットのセンサーに触れないよう注意してください。

1. **プリンターの電源がオフになっていることを確認します。**
2. **プリンター背面にある右側のスプロケットの固定レバーを上げて、ロックを解除します。**

3 右側のスプロケットを用紙の幅に合わせます。ここではスプロケットはロックしません。

参考	左側のスプロケットは固定されており、動かすことはできません。

4 センターサポートを左右のスプロケットの中央に合わせます。

5 左右のスプロケットカバーを開けます。

6 用紙両端の穴をスプロケットのピンに合わせて連続紙をセットします。連続紙がたるまないように、右側のスプロケットの位置を調整します。

注意	用紙がまっすぐスムーズに給紙できるよう、用紙の端や穴の部分が折れたり、よれていないことを確認してください。

7 左右のスプロケットカバーを閉じます。

8 右側のスプロケットの固定レバーを下げてロックします。

9 プリンターの電源を入れます。

10 【給紙 / 排紙】ボタンを押して給紙します。印刷データを受信すると、印刷を開始します。

11 **印刷完了後、「連続紙の排紙」の手順に進んで連続紙を切り離します。連続紙の給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使用します。**

➡ 本書 12 ページ「連続紙の排紙」
➡ 本書 14 ページ「給紙位置の微調整」

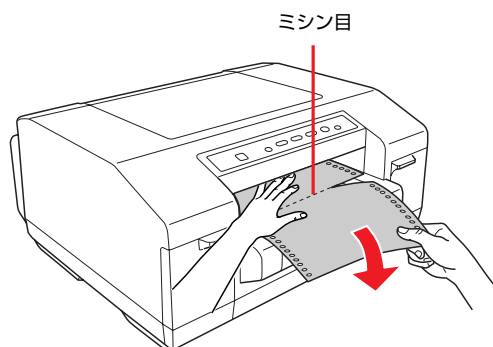
> **参考**
> - 印刷終了後は印刷した用紙を切り離してから電源を切ってください。用紙を切り離さずに電源を再投入すると、印刷開始位置がずれることがあります。
> - 印刷が完了している用紙を切り離した後、連続紙の後端が用紙センサーを通過したときは、その用紙は印刷されずに排紙ガイド側に紙送りされます。
> - 連続紙がプリンター内に給紙された状態で、トラクターから用紙を外して引き抜かないでください。印刷開始位置がずれたりプリンター内に用紙が詰まるなどの動作不良や故障の原因となります。
> - 連続紙の最終ページの印刷品質が低下する場合があります。
> - 連続紙の給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使用します。
>   ➡ 本書 14 ページ「給紙位置の微調整」
> - 連続紙の左右の端がたるみなくまっすぐに給紙されていることを確認してください。
> - 印刷中に用紙を引っぱらないでください。印刷に悪影響を及ぼします。

連続紙の排紙

印刷終了後、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出します。

- 印刷終了後、手動で連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送るには、【用紙カット位置】ボタンを押します。
- プリンタードライバーで［オートティアオフ設定］を設定すると、自動用紙カット機能がオンになります。印刷終了時に自動的に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。
  ➡ 本書 22 ページ「自動用紙カット（オートティアオフ）の設定」
  連続紙のミシン目と用紙カット位置がずれているときに微小送り機能で調整することができます。
  ➡ 本書 14 ページ「用紙カット位置の微調整」

自動用紙カット機能を使用して連続紙を排紙するには、以下の手順を行います。

1 **印刷終了後、自動的に用紙カット位置まで連続紙が送り出されます。ミシン目の位置で連続紙を切り離します。**

> **参考**
> 印刷終了後、用紙がカット位置まで送り出される時間を変更できます。
> ➡ 本書 22 ページ「自動用紙カット（オートティアオフ）の設定」

2 **次の印刷を行うと、連続紙が印刷開始位置まで自動的に戻って印刷が始まります。**

連続紙の取り外し

連続紙をプリンターから取り外すには、以下の手順を行います。

1 印刷終了後、自動的に用紙カット位置まで連続紙が送り出されます。ミシン目の位置で連続紙をすべて切り離します。

2 【用紙カット位置】ボタンを押して連続紙を印刷開始位置まで戻します。

3 【給紙 / 排紙】ボタンを押して連続紙をプッシュトラクター位置まで戻します。

> **参考**
> 【給紙 / 排紙】ボタンを押して連続紙を 558.8 mm（22 インチ）以上戻さないでください。紙詰まりの原因となります。

4 連続紙をプリンターから外すには、左右のスプロケットカバーを開けて連続紙をトラクターから外します。その後、左右のスプロケットカバーを閉じます。

連続ラベル紙のセット

連続ラベル紙

連続ラベル紙を使用して印刷することができます。本製品では単票ラベル紙は使用できません。

> **注意**
> - 連続ラベル紙は一般室温環境で使用してください。
> - 光沢連続ラベル紙を使用するときは、印刷終了後、印刷済みのラベル紙を切り離してプリンターの電源をオフにしてください。印刷された光沢連続ラベル紙を切り離さずにそのまま放置しないでください。

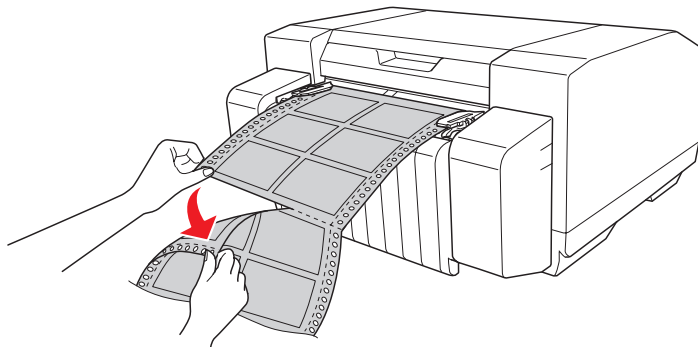
1 ソフトウェアでラベルの印刷領域内にデータが入っていることを確認します。
➡ 本書 62 ページ「印刷領域」

2 「連続紙のセット」と同様の手順で連続ラベル紙を給紙します。
➡ 本書 9 ページ「連続紙のセット」

連続ラベル紙の排紙

連続ラベル紙を排紙するには、以下の手順を行います。

> **注意**
> ラベル紙を【給紙 / 排紙】ボタンを押して絶対に後方に送らないでください。ラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。

1 印刷が終了したら、印刷に使用しないラベル紙を以下のようにプリンター後方で切り離します。

2 【改ページ】ボタンを押して、連続ラベル紙を前方へ排紙します。

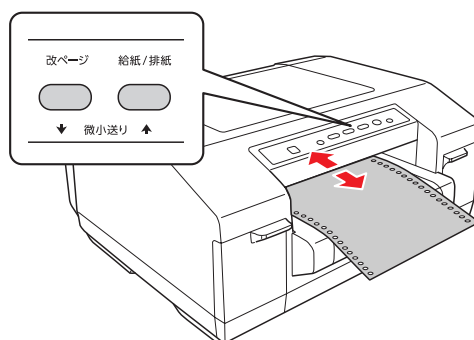
微小送り機能

プリンターにセットした連続紙を 0.141 mm （1/180 インチ）単位で前後方向に動かして、給紙位置や用紙カット位置を微小送り機能で調整することができます。

用紙カット位置の微調整

連続紙のミシン目と用紙カット位置がずれているときは、微小送り機能を使用して以下の手順で調整することができます。

> **参考**　調整した用紙カット位置は、電源をオフにしても保持されます。

1. **用紙カット機能を使用して連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送ります。**
2. **【一時停止】ボタンを 3 秒以上押します。一時停止ランプが点滅し、微小送りモードになります。**
3. **用紙カット位置を合わせます。【改ページ】ボタンを押すと用紙は排紙ガイド側に進み、【給紙 / 排紙】ボタンを押すと用紙はプッシュトラクター側に進みます。**

> **参考**
> - 用紙カット位置の微調整範囲は、後方 50.8 mm（2 インチ）～ 前方 25.4 mm（1 インチ）です。前後どちらの方向にも微調整できる限度に達するとブザーが鳴り、用紙はそれ以上動かなくなります。
> - 用紙カット位置を調整する際にブザーが鳴って一旦停止する位置があります。これが基準位置ですので調整時の目安にしてください。

4. **ミシン目の位置で連続紙を切り離します。**
5. **【一時停止】ボタンを押して、微小送りモードを終了します。**

給紙位置の微調整

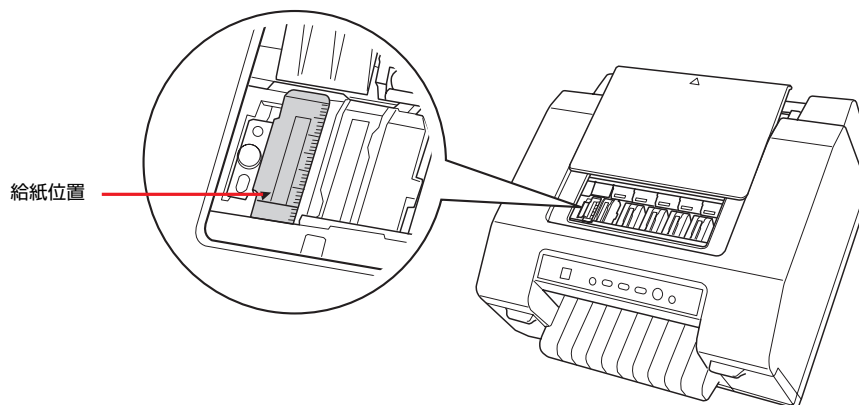
給紙位置がずれているときは、微小送り機能を使用して以下の手順で調整することができます。

> - 調整した給紙位置は、電源をオフにしても保持されます。
> - ソフトウェアによっては、微小送り機能を使用しての給紙位置の設定を破棄する場合があります。その場合は、ソフトウェアのマージン設定で調整してください。

1. **上面カバーを開けます。**
2. **【一時停止】ボタンを 3 秒以上押します。一時停止ランプが点滅し微小送りモードになり、用紙が給紙位置まで送られます。**

3 給紙位置を調整します。【改ページ】ボタンを押すと用紙は排紙ガイド側に進み、【給紙 / 排紙】ボタンを押すと用紙はプッシュトラクター側に進みます。

参考

- 給紙位置の微調整範囲は、後方 23.4 mm（0.921 インチ）～前方 50.8 mm（2 インチ）です。前後どちらの方向にも微調整できる限度に達するとブザーが鳴り、用紙はそれ以上動かなくなります。
- 給紙位置を調整する際にブザーが鳴って一旦停止する位置があります。これが基準位置ですので調整時の目安にしてください。

4 【一時停止】ボタンを押して、微小送りモードを終了します。

参考

- 使用している用紙のページ長を超えて給紙位置を排紙ガイド側に進めたときは、進めた用紙部分に印刷することはできません。
- 使用している用紙のページ長を超えて給紙位置をプッシュトラクター側に進めたときは、最初の部分にある文書や画像を印刷することはできません。

プリンターソフトウェア

プリンターソフトウェアについて

本製品を使用するために、プリンタードライバーと EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。印刷するときに、アプリケーションソフトの印刷画面からプリンタードライバー画面を表示して、詳細な印刷設定ができます。

プリンターの状態を確認するためには、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている必要があります。EPSON プリンタウィンドウ !3 はプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

参考

- 操作の前に、プリンタードライバーを必ず「セットアップガイド」の手順説明に従ってインストールしてください。
- 本書に掲載されている画面は、プリンタードライバーのバージョンによって異なる場合があります。

プリンタードライバーの表示方法

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトから表示する方法と、Windows のスタートメニューから表示する方法の 2 通りがあります。

参考

- アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示した場合、プリンタードライバーで設定した内容は現在使用中のアプリケーションソフトのみに適用されます。
  ➡ 本書 16 ページ「アプリケーションソフトから表示」
- スタートメニューからプリンタードライバーを表示した場合、プリンタードライバーで設定した内容はすべてのアプリケーションソフトに適用されます。
  ➡ 本書 17 ページ「スタートメニューから表示」

プリンタードライバーの設定内容を確認／変更する方法は、以下を参照してください。
➡ 本書 17 ページ「プリンタードライバー設定を変更する」

アプリケーションソフトによっては、プリンタードライバーで設定した内容を無効にすることがありますので、印刷前に設定内容を確認してください。

アプリケーションソフトから表示

以下の手順でアプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示します。

1. **アプリケーションソフト上で、[ファイル] メニューの [印刷]（または [プリント] など）の順にクリックします。**
   アプリケーションソフトの印刷画面で、ご使用のプリンター名が選択されていることを確認してください。

2. **[プロパティー]（または [詳細設定] など）をクリックします。プリンタードライバーの画面が表示されます。**

3. **[基本設定]、[用紙設定]、[レイアウト]、[ユーティリティー] の各タブをクリックしてプリンタードライバー設定内容を表示します。**

プリンタードライバーの設定内容を確認／変更する方法は、以下を参照してください。
➡ 本書 17 ページ「プリンタードライバー設定を変更する」

スタートメニューから表示

以下の手順でスタートメニューからプリンタードライバーを表示します。

1 Windows の［スタート］メニューから、以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  ［スタート］-［デバイスとプリンター］の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
  ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンター］の順にクリックします。
- Windows XP Professional /Server 2003 の場合
  ［スタート］-［プリンターと FAX］の順にクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして［印刷設定］を選択します。プリンタードライバーの画面が表示されます。

本製品のアイコンを右クリックして［プリンターのプロパティー］（Windows 7/Server 2008 R2）または［プロパティー］（Windows Vista/XP/ Server 2008/Server 2003）を選択すると、プリンターのプロパティー画面が表示され、プリンタードライバーの設定が行えます。

Windows 7 または Server 2008 R2 では、本製品のアイコンを右クリックして［プロパティー］を選択してもプリンタードライバーの設定は行えません。

3 ［基本設定］、［用紙設定］、［レイアウト］、［ユーティリティー］の各タブをクリックしてプリンタードライバー設定内容を表示します。

プリンタードライバーの設定内容を確認／変更する方法は、以下を参照してください。

➡ 本書 17 ページ「プリンタードライバー設定を変更する」

プリンタードライバー設定を変更する

［基本設定］、［用紙設定］、［レイアウト］の各画面では、プリンタードライバー設定を変更することができます。また、プリンターソフトウェアの［ユーティリティー］画面の設定を変更することもできます。設定できる項目の概要については、以下を参照してください。

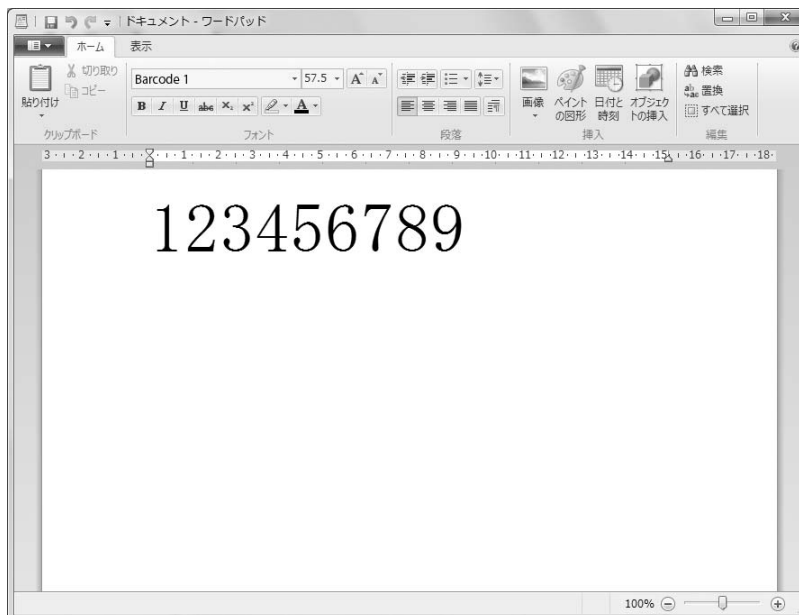
➡ 本書 18 ページ「プリンタードライバー設定概要」

各項目の詳細な説明は「ヘルプ」を表示してください。また、ドライバー設定の項目を右クリックして［ヘルプ］を選択すると、オンラインヘルプを表示することができます。

プリンタードライバーの設定が終わったら、［OK］をクリックします。設定変更をキャンセルする場合は、［キャンセル］をクリックします。

バーコードを印刷する

バーコード印刷用のデバイスフォントを使用して、バーコードを印刷することができます。

バーコードを印刷するには、フォント名、バーコード種別、フォントサイズなどをプリンタードライバーで登録する必要があります。その後、使用するアプリケーションで登録したバーコード印刷用のフォント名やフォントサイズを指定します。詳しくは、オンラインヘルプを参照してください。

参考
［指定ポイント］以外のフォントサイズを指定すると、バーコードは印刷されません。

プリンタードライバー設定概要

ここでは、プリンタードライバー設定項目の概要を説明します。

各項目の詳細な説明は「ヘルプ」をご覧ください。

印刷設定

項目	説明
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。
カラー	GP-C831 は［カラー］、GP-M831 は［黒］に設定され、変更することはできません。
モード設定	プリンタードライバーに印刷設定を自動的に行わせるときには［自動］を選択します。 印刷設定を手動設定するときには［詳細設定］を選択します。 ［静音給紙］をチェックすると、プリンターの動作音を静かにします。
印刷濃度	使用する用紙に合わせて、インクのにじみを防ぎます。 ［カスタム］を選択し［手動設定］をクリックして、［印刷濃度］スライダーで印刷濃度を調整します。
インク残量	インクの残量を表示します。
印刷プレビュー	チェックすると、プレビュー画面が表示され印刷結果を画面上で確認できます。

項目	説明
用紙サイズ	印刷する用紙サイズを一覧の中から選択します。一覧にないサイズは、ユーザー定義サイズとして登録することができます。 ➡ 本書 19 ページ「定形外の用紙に印刷する」 参考 セットした用紙幅よりプリンタードライバーで設定した用紙サイズ幅が大きいときは、セットした用紙の印刷領域外のデータは印刷されません。
印刷部数 *	印刷部数を入力します。 2 部以上の印刷を 1 部ずつ印刷するには、[部単位で印刷] をチェックします。 最終ページから印刷するには、[逆順印刷] をチェックします。
印刷方向	印刷する方向を選択します。 文書を 180 度回転させて印刷するときは、[180 度回転] をチェックします。
拡大／縮小 *	縦横比を維持して文章を拡大縮小します。
割り付け *	1 枚の用紙に、2 ページまたは 4 ページを割り付けて印刷します。
スタンプマーク *	選択したパターンを文書に重ね合わせて印刷します。
拡張設定	縦方向の印刷位置を調整できます。

* 詳細な説明については、「ヘルプ」をご覧ください。

定形外の用紙に印刷する

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを、自分で登録して印刷できます。

1 Windows の [スタート] メニューから、以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  [スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
  [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンター] の順にクリックします。
- Windows XP Professional /Server 2003 の場合
  [スタート] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして [印刷設定] を選択します。

3 [用紙設定] タブをクリックします。

4 [用紙サイズ] で [ユーザー定義サイズ] を選択します。

5 [用紙サイズ名] に用紙サイズ名を入力します。

6 [単位] で [1mm] または [1 インチ] を選択し、[用紙幅] と [用紙長さ] に用紙サイズを入力します。

7 [保存] をクリックして [OK] をクリックます。

参考　より詳細な説明は、「ヘルプ」をご覧ください。

モニター機能の設定

項目	説明
EPSONプリンタウィンドウ !3	クリックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動できます。モニター機能を利用するには、［環境設定］画面で［EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用しない］のチェックが外れていることを確認してください。
モニターの設定	クリックすると、［モニターの設定］画面が表示され、EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定が行えます。 ➡ 本書 20 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定」

EPSON プリンタウィンドウ !3

EPSON プリンタウィンドウ !3 とは、コンピューターの画面で、接続プリンターの稼動状況などを確認できるユーティリティーソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する前に以下を確認してください。

- プリンターのポートがパラレルインターフェイスの場合は「LPTx」または「BILPTx」、USB インターフェイスの場合は「USBxxx」に設定されている必要があります。
- お使いのコンピューターが双方向通信機能をサポートしていないと、EPSONプリンタウィンドウ!3は使用できません。

プリンターの状態を確認するためには、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている必要があります。EPSON プリンタウィンドウ !3 はプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

注意

Windows 7/Vista/XP のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* リモートデスクトップ機能：移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

Windows 7/Vista/XP で複数のユーザーが EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している環境では、通信エラーが発生することがあります。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能を設定する方法を説明します。

1 Windows の［スタート］メニューから、以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  ［スタート］-［デバイスとプリンター］の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
  ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンター］の順にクリックします。
- Windows XP Professional /Server 2003 の場合
  ［スタート］-［プリンターと FAX］の順にクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして［印刷設定］を選択し、［ユーティリティー］タブをクリックします。

3 ［環境設定］をクリックして［モニターの設定］をクリックします。モニターの設定画面が表示されます。

4 以下の各項目を設定します。

エラー表示の選択	プリンターエラーが生じたときに、画面にお知らせを表示するかどうかを選択できます。 画面上で知らせて欲しい項目をチェックしてください。
アイコン設定	タスクバー上に選択した呼び出しアイコンが登録されます。タスクバーに表示される例が画面右側で確認できます。呼び出しアイコンを右クリックして［モニターの設定］をクリックするとモニターの設定画面が表示されます。

参考 ［初期値に戻す］をクリックすると、［エラー表示の選択］で選択した項目を初期状態に戻すことができます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示

以下のいずれかの方法で EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を表示させます。

- タスクバーに表示された呼び出しアイコンをダブルクリックします。呼び出しアイコンの登録方法については、以下を参照してください。
  ➡ 本書 20 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定」
- プリンタードライバーの［ユーティリティー］画面を開き、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。［ユーティリティー］画面の表示の方法は、以下を参照してください。
  ➡ 本書 20 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定」

EPSON プリンタウィンドウ !3 画面では、印刷処理状況やインク残量／型番情報などを確認できます。

参考

EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効になっていると、プログレスメーターは表示されません。プリンタードライバーの［ユーティリティー］画面で［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックして、状態表示されているプリンターを使用してください。

自動用紙カット(オートティアオフ)の設定

自動用紙カット機能のオン / オフを設定できます。自動用紙カット機能をオンに設定すると、印刷終了時に自動的に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。また、印刷終了からティアオフを開始するまでの時間も設定できます。

1 **プリンタードライバー画面を表示します。**
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 **［ユーティリティー］タブをクリックして、［オートティアオフ設定］ボタンをクリックします。**

3 **［ティアオフする］を選択して［ティアオフまでの時間］を選択するか、［ティアオフしない］を選択します。**

4 **［OK］をクリックします。**

ブザー設定

印刷終了をブザーで通知

1 **プリンタードライバー画面を表示します。**
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［環境設定］をクリックします。

3 印刷終了時にブザーを鳴らすときは［印刷終了ブザー設定］を選択して、リストボックスから［ページごと］または［最終ページのみ］を選択します。印刷終了ブザーを鳴らさないときは、［印刷終了ブザー設定］のチェックを外します。

4 ［OK］をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。

エラー発生をブザーで通知

1 プリンタードライバー画面を表示します。
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［ブザー設定］ボタンをクリックします。

3 エラー発生時にブザーを鳴らすときは［鳴らす］を、ブザーを鳴らさないときは、［鳴らさない］を選択します。

4 ［OK］をクリックします。

こすれ軽減

こすれ軽減モードを設定すると、印刷こすれを軽減することができます。

1 プリンタードライバー画面を表示します。
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［プリンター情報］ボタンをクリックします。［プリンター情報］画面が表示されます。

3 ［こすれ軽減］を選択します。

4 ［OK］をクリックします。

参考	こすれ軽減モードを設定すると、印刷速度が遅くなったり、印刷結果がぼやけたり、バーコードの印刷品質が低下する場合があります。

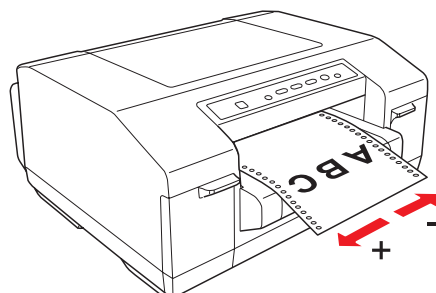
印刷位置調整

水平方向の印刷開始位置を、以下の手順に従って調整します。

1 プリンタードライバー画面を表示します。
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［印刷位置調整］ボタンをクリックします。

3 ［印刷位置］のリストボックスから調整値を設定して、［OK］をクリックします。

スライドバーで調整値を設定するか、テキストボックスに調整値を入力してください。
プリンター正面から見て左側に印刷開始位置を移動するときは、プラスの値に設定します。プリンター正面から見て右側に印刷開始位置を移動するときは、マイナスの値に設定します。

4 ［OK］をクリックします。

参考 印刷開始位置を調整したことにより印刷領域をはみ出すデータがある場合、そのデータは印刷されません。

USB Replacement Service

USB Replacement Service は、同じ機種の USB デバイスを置き換える際に、デバイスが接続されたことを検知し、Windows に登録されたプリンタードライバーのプロパティー情報を書き換えて、出力するポートを自動的に変更するソフトウェアです。本ソフトウェアを組み込むことで、USB デバイスが故障した際などに、アプリケーションや OS の設定を変更することなく、デバイスを交換するだけで別のプリンタードライバーへ出力することができます。

参考 1 台のコンピューターに同じ機種を複数台接続している環境では、USB Replacement Service を使用しないでください。

USB Replacement Service のインストール

USB Replacement Service をインストールする前に、プリンタードライバーがすでにインストールされていることを確認してください。

以下の手順に従って、USB Replacement Service をインストールしてください。

1 プリンターの電源をオフにします。

2 コンピューターで Windows が起動していることを確認します。

3 本製品に同梱の CD-ROM をコンピューターにセットします。

参考
- 言語選択画面が表示されたときは、日本語を選択してください。
- インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、デスクトップ上の［マイコンピューター］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンを右クリックして表示されるメニューから［開く］を選択します。表示されたウィンドウで［InstallNavi.exe］アイコンをダブルクリックします。

4 「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、［次へ］をクリックします。

5 **使用しているプリンターを選択します。**

6 **[USB Replacement Service]を選択して、[次へ]をクリックします。**

7 **インストール完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。**

デバイスの置き換え

以下の手順に従って、現在使用しているデバイスを取り外して同じ機種の別のデバイスに置き換えます。

1 **プリンタードライバー画面で[ユーティリティー]タブをクリックします。現在の設定内容([オートティアオフ設定]、[ブザー設定]、[印刷位置調整])をメモします。**

➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

2 **プリンターの電源を切り、USB ケーブルを抜きます。**

3 **新しいプリンターに USB ケーブルを接続し、電源を入れます。**

4 **プリンタードライバー画面で[ユーティリティー]タブをクリックして、手順 1 でメモした内容に設定します。**

5 **給紙位置が正しいことを確認し、必要な場合は微小送り機能で調整します。**

➡ 本書 14 ページ「給紙位置の微調整」

BI Parallel Port Driver

BI Parallel Port Driver は、プリンターがパラレル接続されている場合、高速で通信する際に使用されるソフトウェアです。高速通信時はデータの転送速度が速くなります。

BI Parallel Port Driver はプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

高速通信を行うには、以下の設定を行ってください。

1 **Windows 7/Server 2008 R2 の場合**

[スタート]-[デバイスとプリンター]の順にクリックします。
Windows Vista/Server 2008 の場合
[スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンター]の順にクリックします。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合
[スタート]-[プリンターと FAX]の順にクリックします。

2 **設定するプリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティー](Windows 7/Server 2008 R2)または[プロパティー](Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003)を選択します。**

3 **[ポート]タブをクリックします。**

4 **[LPTx:]のチェックを外して、[BILPTx:]を選択します。**

[BILPTx:]はパラレルポート名です。

5 **コンピューターの BIOS 設定で、パラレルポートの設定を ECP モードの双方向通信に変更します。**

詳しくは、コンピューターに添付の取扱説明書をご覧ください。

EPSON Net Config

EpsonNet Config は、ネットワーク管理者がネットワークからプリンターを検出し、それぞれのネットワークプリンターが持つ機能を個別または一括で設定 / 変更できるソフトウェアです。

- ネットワークプリンターを一台ずつ、またはネットワーク上のすべてのプリンターを一括で設定 / 変更できます。
- ネットワークプリンターの設定情報を、SYLK 形式でファイルに書き出せます。SYLK 形式は Microsoft Excel で標準サポートされているので、Excel 上で複数のプリンターの設定情報を一括で作成 / 変更できます。
- 過去の設定情報を記録（ログ）し、ファイルへの書き出し / 変更ができます。そのファイルを読み込むことで、一台または複数のネットワークプリンターを過去に指定した設定に一括で復元できます。
- ネットワークプリンターの設定を保護するために、管理者がパスワードを設定できます。
- プリンターをマイデバイスに登録することで、プリンターの管理が簡単になります。
- ローカルネットワークだけでなく、外部ネットワークのプリンターを設定 / 変更できます（[探索オプション］の変更が必要です）。

EpsonNet Configのインストール

以下の手順に従って、EpsonNet Config をインストールしてください。

1 **プリンターの電源をオフにします。**

2 **コンピューターで Windows が起動していることを確認します。**

3 **本製品に同梱の CD-ROM をコンピューターにセットします。**

参考
- 言語選択画面が表示されたときは、日本語を選択してください。
- インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンを右クリックして表示されるメニューから［開く］を選択します。表示されたウィンドウで［InstallNavi.exe］アイコンをダブルクリックします。

4 **「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、［次へ］をクリックします。**

5 **使用しているプリンターを選択します。**

6 **［EpsonNet Config］を選択して、［次へ］をクリックします。**

7 **インストール完了画面が表示されたら、［OK］をクリックします。**

EPSON Printer Setting

EPSON Printer Setting を使ってプリンターの初期設定の内容を変更することができます。

このツールは本製品に同梱の CD-ROM に含まれています。CD-ROM から起動してください。設定方法は、EPSON Printer Setting の「ヘルプ」を参照してください。

ネットワーク接続

プリンターの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンターを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピューターに直接接続したプリンターを、ほかのコンピューターから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバー機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。

Windows のバージョンとアクセス権によって、ネットワークプリンターの設定方法が異なります。

プリントサーバーの設定

➡ 本書 27 ページ「プリントサーバーの設定」

クライアントの設定

➡ 本書 29 ページ「クライアントの設定」

参考

- Windows XP の共有プリンターに接続している場合は、印刷時にエラー / 警告の通知は行われません。エラー / 警告の通知を行うには、Windows XP Service Pack 1 以降をインストールしてください。
- ルータを越えた共有プリンターに接続している場合の印刷時のエラー・警告の通知機能は、ルータの設定によっては利用できないことがあります。
- プリンター共有の設定方法は、プリントサーバーとクライアントとなるコンピューターが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。
- 以下に掲載されている画面は、Windows のバージョンによって異なる場合があります。

プリントサーバーの設定

参考

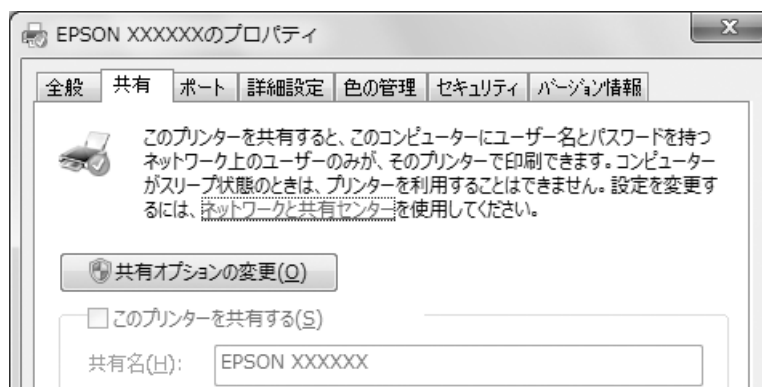
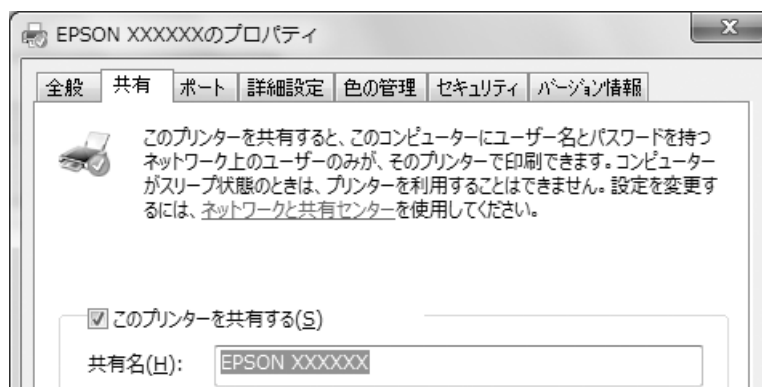
管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインし、プリンター共有を設定してください。

1 Windows の［スタート］メニューから、以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  ［スタート］-［デバイスとプリンター］の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
  ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンター］の順にクリックします。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合
  ［スタート］-［プリンターと FAX］の順にクリックします。

2 以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  本製品のアイコンを右クリックして［プリンターのプロパティー］を選択し、［共有］タブをクリックします。
- Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003 の場合
  本製品のアイコンを右クリックして［共有］を選択します。

- Windows XP の場合
  Windows XP で以下の画面が表示されたら、[ネットワーク セットアップ ウィザード] または [危険性を理解した上でウィザードを使わない設定を選択する場合はここをクリックしてください。] のどちらかを選択し、画面の指示に従います。

3 [共有する] または [このプリンターを共有する] を選択し、[共有名] に任意の名称を入力し、[OK] をクリックします。

参考

- 共有名にスペースやハイフンを使用するとエラーの原因になります。
- Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008 では、[共有] タブの [共有オプションの変更] をクリックし、[共有名] を入力できるようにしてください。

次にクライアント側の設定をします。

➡ 本書 29 ページ「クライアントの設定」

ファイアウォール有効時のプリンター共有設定

Windows ファイアウォールを有効にした状態で、ファイルとプリンターの共有を行う場合は、以下の設定を行ってください。

Windows 7/Server 2008 R2 の場合

1 [スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティー] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。

2 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。

3 左側のウィンドウの［Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する］をクリックします。

4 ［ファイルとプリンターの共有］を選択して［OK］をクリックします。

Windows Vista/Server 2008 の場合

1 ［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［セキュリティー］をクリックし、［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。

3 ［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックします。［ユーザーアカウント制御］画面が表示されるので［続行］をクリックします。

4 ［全般］タブの［すべての着信接続をブロックする］のチェックが外れていることを確認します。

5 ［例外］タブをクリックして［ファイルとプリンターの共有］を選択し、［OK］をクリックします。

Windows XP/Server 2003 の場合

1 ［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［セキュリティーセンター］をクリックします。

3 ［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。

4 ［全般］タブの［例外を許可しない］のチェックが外れていることを確認します。

5 ［例外］タブをクリックして［ファイルとプリンターの共有］を選択し、［OK］をクリックします。

クライアントの設定

クライアントにインストールされているプリンタードライバーのプロパティーからプリンターの接続先をサーバーのプリンターに変更します。

参考

- Windows のネットワーク環境でプリンターを共有するには、プリントサーバーの設定が必要です。設定方法については、以下を参照してください。
  ➡ 本書 27 ページ「プリントサーバーの設定」
- ここでは、Windows の標準ネットワーク環境でサーバー（Microsoft ワークグループ）を使用して共有プリンターにアクセスする方法を説明しています。
- クライアントにプリンタードライバーがインストールされていないときは、プリンタードライバーをインストールしてから設定してください。

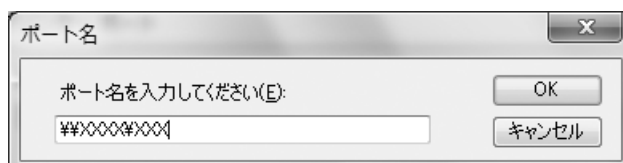
1 Windows の［スタート］メニューから、以下の通り操作します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  ［スタート］-［デバイスとプリンター］の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
  ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンター］の順にクリックします。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合
  ［スタート］-［プリンターと FAX］の順にクリックします。

2 設定するプリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティー]（Windows 7/Server 2008 R2）または［プロパティー］（Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003）を選択します。

3 ［ポート］タブをクリックして［ポートの追加］をクリックします。

4 ［プリンターポート］画面が表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］をクリックします。

5 ポート名を以下のように入力して［OK］をクリックします。
￥￥目的のプリンターが接続されたコンピューター名￥共有プリンター名

6 ［プリンターポート］画面に戻ったら、［閉じる］をクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから［OK］をクリックします。

印刷の中止

印刷中のデータに間違った文字や画像などが含まれていた場合は、印刷を中止します。印刷は以下の手順で中止できます。

操作パネルのボタンで中止

印刷中に【一時停止】ボタンを押して、【印刷中止】ボタンを 3 秒以上押します。

コンピューターから中止

印刷中にタスクバーに表示された呼び出しアイコンをダブルクリックします。

すべての印刷を中止する場合は、［プリンター］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

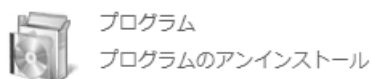
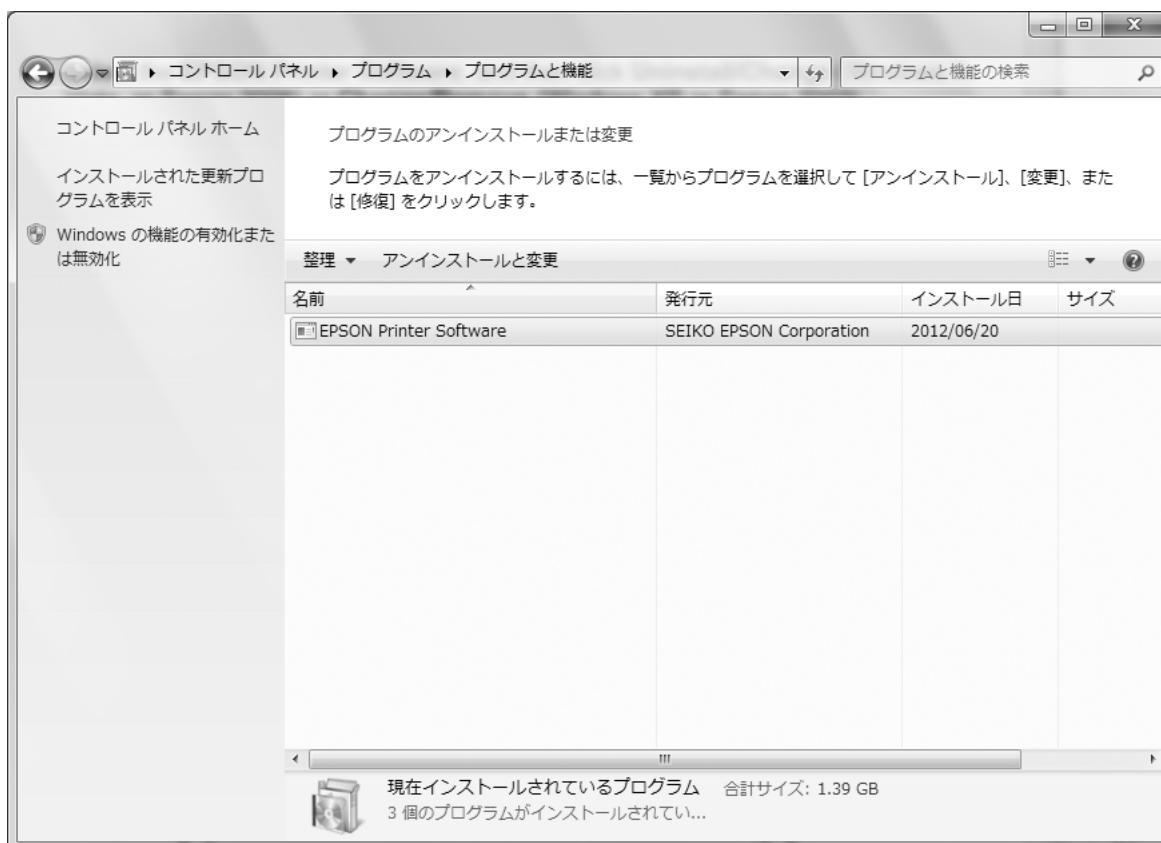
印刷中止するドキュメントを選択する場合は、削除する印刷データをクリックして［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。
印刷ジョブが中止されます。

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーを再インストールするときやバージョンアップするときは、すでにインストールされているプリンタードライバーを削除（アンインストール）する必要があります。

プリンタードライバーとユーティリティーの削除

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
2. **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

3 ［プログラムのアンインストール］（Windows 7/Vista/Server 2008）、［プログラムの追加と削除］（Windows XP）または［アプリケーションの追加と削除］（Server 2003）をクリックします。

4 ［EPSON プリンタードライバー・ユーティリティー］-［アンインストールと変更］（Windows 7/Vista/Server 2008 R2/Server 2008）または［変更と削除］（Windows XP）または［追加と削除］（Server 2003）の順にクリックします。

5 ［プリンター機種］タブをクリックして削除するプリンターを選択し、［OK］をクリックします。

参考

- プリンタードライバーを削除するとEPSONプリンタウィンドウ!3も同時に削除されます。EPSONプリンタウィンドウ !3 のみを個別に削除することはできません。
- USB Replacement Service と BI Parallel Port Driver は個別に削除するには、[アプリケーション一覧]タブで［BI Parallel Port Driver］または［USB Replacement Service］を選択して、[OK］をクリックしてください。

6 画面の指示に従い、プリンタードライバーの削除を実行します。

操作パネル

操作パネルでできること

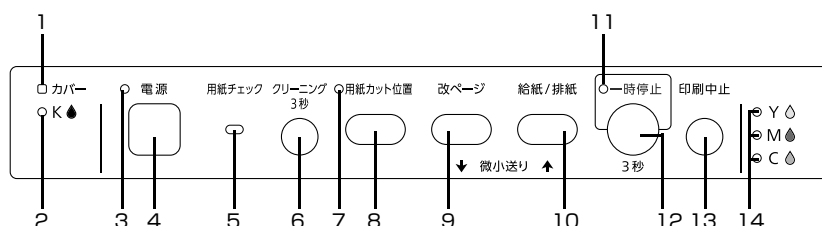
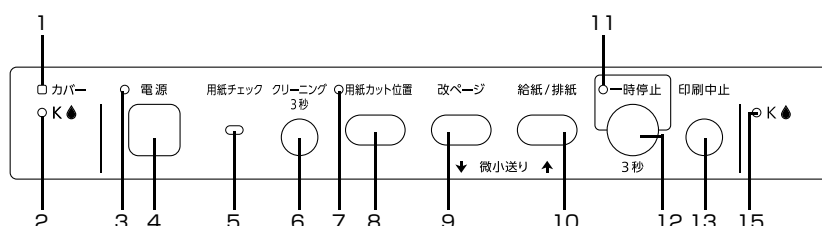
本製品に搭載されている操作パネルには、次のような働きがあります。

- 連続紙を用紙カット位置まで送出
- 連続紙を給紙位置まで送出
- 連続紙を給紙・排紙
- プリントヘッドのクリーニング
- 印刷の中止

各種のランプはプリンターの状態を表示します。

操作パネルのボタンとランプ

操作パネルのランプ表示で、エラーの状態が確認できます。
➡ 本書 36 ページ「ランプ表示によるプリンター状態の確認」

GP-C831

GP-M831

1	カバーランプ

上面カバーまたは左右のインクカートリッジカバーが開いているときに点灯します。

2	インクランプ（K）

- ブラックインクの残量が少ないときに点滅します。
- ブラックインクが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。

3	電源ランプ

- 印刷可能状態のときに点灯します。
- データの受信処理中やプリントヘッドのクリーニング中に点滅します。
- 【電源】ボタンを押して電源がオフになるまでの間、高速点滅します。

4	【電源】ボタン

- プリンターの電源をオンにします。
- 3 秒以上押してプリンターの電源をオフにします。

5	用紙チェックランプ

- 用紙がないとき、または用紙が正しくセットされていないときに点灯します。
- 紙詰まりのとき、または正常に排紙されなかったときに点滅します。

6	【クリーニング】ボタン

3 秒以上押してプリントヘッドのクリーニングをします。

7	用紙カット位置ランプ

連続紙が用紙カット位置にあるときに点灯します。

8	【用紙カット位置】ボタン

- 連続紙を用紙カット位置に紙送りします。
- 連続紙を用紙カット位置から給紙位置に紙送りします。

9	【改ページ】ボタン

ボタンを押すと、改ページします。

10	【給紙 / 排紙】ボタン

- プッシュトラクターに連続紙をセットした状態でボタン押すと、給紙します。
- 印刷位置に給紙されている状態でボタンを押すと、プッシュトラクター位置へ排紙します。

11	一時停止ランプ

- 印刷中断時に点灯します。
- 微小送りモード時に点滅します。

12	【一時停止】ボタン

印刷中にボタンを押すと印刷が中断します。印刷を再開するには、もう一度ボタンを押します。3 秒以上押すと、微小送りモード* になります。通常モードに戻るには、もう一度ボタンを押します。

13	【印刷中止】ボタン

印刷中断時に 3 秒以上押すと、印刷を中止します。

14	右インクランプ（Y、M、C）（GP-C831）

- 各インクの残量が少ないときに点滅します。
- 各インクが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。

15	右インクランプ（K）（GP-M831）

- ブラックインクの残量が少ないときに点滅します。
- ブラックインクが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。

* 微小送りモード :【一時停止】ボタンを 3 秒以上押すと、微小送りモードになります。このとき、【改ページ】ボタンまたは【給紙 / 排紙】ボタンを押すと、給紙位置や用紙カット位置を微小送りで調整することができます。
➡ 本書 14 ページ「給紙位置の微調整」

トラブルシューティング

ランプ表示によるプリンター状態の確認

操作パネルのランプ表示によるプリンターの状態を説明します。

各ランプの名称 / 配置 / 働きについては、以下を参照してください。

➡ 本書 34 ページ「操作パネルのボタンとランプ」

正常な状態

電源ランプ	インクランプ	用紙チェックランプ	カバーランプ	用紙カット位置ランプ	一時停止ランプ	状態
点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	電源オン待機中の状態です。
点滅	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	電源オン処理中/電源オフ処理中/印刷中/クリーニング中のいずれかの状態です。
点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	点灯	印刷が一時停止中の状態です。
点灯	消灯	消灯	消灯	点灯	消灯	連続紙が用紙カット位置にある状態です。
点滅	消灯	消灯	消灯	消灯	点滅	微小送りモードがオンの状態です。

エラー状態

用紙に関するエラー

電源ランプ	インク ランプ	用紙チェック ランプ	カバー ランプ	用紙カット 位置ランプ	一時停止 ランプ	状態
点灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	用紙がセットされていません。用紙をセットしてから【給紙 / 排紙】ボタンを押してください。
点灯	消灯	点滅	消灯	消灯	消灯	用紙が詰まりました。【給排紙】ボタンを押してから用紙を取り除いてください。 用紙が正常に排紙されませんでした。 【給紙 / 排紙】ボタンを押して、用紙の位置を戻してください。

インクに関するエラー

電源ランプ	インク ランプ	用紙チェック ランプ	カバー ランプ	用紙カット 位置ランプ	一時停止 ランプ	状態
点灯	点滅	消灯	消灯	消灯	消灯	いずれかのインクの残量が少なくなっています。
点灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	点灯中のインクランプ色のインクの交換時期になったか、インクカートリッジがセットされていません。インクカートリッジをセットしてください。

その他のエラー

電源ランプ	インク ランプ	用紙チェッ クランプ	カバー ランプ	用紙カット 位置ランプ	一時停止 ランプ	状態
点灯	消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	上面カバーまたはインクカートリッジカバーが開いています。カバーを閉じてください。
点滅	点滅	消灯	点滅	消灯	消灯	お買い求めの販売店もしくは弊社修理窓口にご連絡ください。
点滅	消灯	点滅	点滅	点滅	点滅	不明なプリンターエラーが発生しました。用紙詰まりがある場合は、用紙を取り除いてください。 調整目盛り部が汚れている場合は、汚れをふきとります。 ➡ 本書 55 ページ「プリンターの清掃」 それでも解消しない場合は、プリンターの電源をオフにして数分放置後、再度プリンターの電源をオンにしてください。

困ったときは

電源がオンにならない

本製品が動作しないときには、次の項目を確認してください。

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
  電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

- 電源コンセントに問題はありませんか？
  コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

印刷ができない

- 本製品用のプリンタードライバーが正しくインストールされていますか？
  プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。本製品用の Windows プリンタードライバーがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンターとして選択されているか確認してください。

- インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？
  インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルか

どうかを確認してください。

- プリンターを接続したポートとプリンタードライバーのプリンター接続先が合っていますか？
  Windows 7/Server 2008 R2 の場合
  ［スタート］-［デバイスとプリンター］の順にクリックします。
  Windows Vista/Server 2008 の場合
  ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンター］の順にクリックします。
  Windows XP Professional/Server 2003 の場合
  ［スタート］-［プリンターと FAX］の順にクリックします。
  設定するプリンターのアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティー］（Windows 7/Server 2008 R2）または［プロパティー］（Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003）を選択します。
  ［ポート］タブをクリックして正しいポートを選択します。

プリンターから異常音が鳴って突然停止した

- 用紙が詰まっていませんか？
  電源をオフにして、用紙を取り除いてください。それでも解消しないときは、プリンターの電源をオフにして数分放置後、再度プリンターの電源を入れてください。

印刷品質がよくない

- プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？
  プリントヘッドをクリーニングしてください。
  ➡ 本書 52 ページ「ヘッドクリーニング」

- 純正品以外のインクカートリッジを使用していませんか？
  純正インクカートリッジをご使用ください。

- 薬袋の背面がビニール樹脂を使用していませんか？
  ビニール樹脂を使用している場合、高い湿度の環境で薬袋を印刷すると薬袋が汚れることがあります。湿度 65% 以下の環境で印刷してください。

- 印刷結果がぼやける
  用紙の種類によって印刷結果がぼやける場合があります。用紙種類によって印刷濃度を調整してください。
  ➡ 本書 18 ページ「印刷設定」

連続して印刷している途中に印刷速度が遅くなった

- パラレルインターフェイスが高速通信用以外に設定されていませんか？
  プリンタードライバーと一緒にインストールされる BI Parallel Port Driver を使用して、高速通信を行ってください。
  ➡ 本書 25 ページ「BI Parallel Port Driver」

印刷結果が画面表示と異なる

縦の罫線がずれる

- プリントヘッドのギャップがずれていませんか？
  ギャップ調整を行ってください。
  ➡ 本書 53 ページ「ギャップ調整」

印刷開始･終了位置がずれる

- 用紙の上マージン（余白）や給紙位置の設定が違っていませんか？
  使用しているアプリケーションソフトでマージンや給紙位置の設定を確認 / 調整してください。
  ➡ 本書 62 ページ「印刷領域」
  また、微小送り機能を利用して給紙位置の微調整を行えますが、アプリケーションソフトによっては、微小送り機能で調整した給紙位置を無効にすることがあります。
  ➡ 本書 14 ページ「給紙位置の微調整」

印刷位置が水平方向にずれる

- 用紙の左右マージン（余白）設定が違っていませんか？
  使用しているアプリケーションソフトでマージンの設定を確認 / 調整してください。
  ➡ 本書 62 ページ「印刷領域」
  アプリケーションソフトでマージンの設定変更ができない場合は、プリンタードライバーで印刷位置を調整してください。
  ➡ 本書 23 ページ「印刷位置調整」

印刷結果が用紙のページ長と異なる

- ページ長の設定が間違っていませんか？
  使用しているアプリケーションソフトでページ長の設定を確認 / 調整してください。

設定と違う印刷をする

- プリンタードライバーとアプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？
  プリンタードライバーやアプリケーションソフト上の設定を、プリンターで使用する設定と合っているか確認してください。

紙送りがうまくいかない

- 連続紙がプッシュトラクターから外れていませんか？
  連続紙をプッシュトラクターに正しくセットし直してください。

- 連続紙がケーブルなどに引っかかったりしていませんか？
  連続紙がケーブルなどに引っかからないようセットしてください。

- 連続紙の置き場所に問題はありませんか？
  連続紙が引っかからないように、連続紙の置き場所は、プリンターから 1m 以内の場所に置いてください。

- スプロケットのピン位置と用紙の穴の位置が合っていますか？
  左右のスプロケットのピン位置と用紙の穴の位置が左右両側で合っていることを確認してください。また、右側のスプロケットがしっかりと固定され、左右のスプロケットカバーが閉まっていることを確認してください。

- 仕様に合った用紙を使用していますか？
  用紙厚さ / 用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。使用可能な用紙については、以下を参照してください。
  ➡ 本書 60 ページ「用紙仕様」

- ご使用の環境によって紙詰まりが起こります
  紙詰まりを防ぐには、プリンタードライバーで［静音給紙］を選択してください。
  ➡ 本書 18 ページ「印刷設定」

排紙が正しくできない

- 連続紙のミシン目と用紙カット位置がずれていませんか？
  微小送り機能を使用して、用紙カット位置を調整してください。
  ➡ 本書 14 ページ「用紙カット位置の微調整」

- 仕様に合ったページ長の用紙を使用していますか？
  仕様に合ったページ長の用紙を使用してください。使用可能な用紙については、以下を参照してください。
  ➡ 本書 60 ページ「用紙仕様」

通信エラーが表示される

- 1 台のコンピューターに複数ユーザーが同時にログインして使用していませんか？
  Windows 7/Vista（32bit/64bit）/XP（64bit）の複数ユーザー環境において、いずれかのユーザーが印刷中にユーザー切り替えによってほかのユーザーが印刷したとき、通信エラーが発生することがあります。
  一方のユーザーの印刷が終わったことを確認し、ログアウトしてから、他方のユーザーに切り替えて印刷してください。

その他のトラブル

- モノクロ印刷のときも全色のインクが消費される
  モノクロ印刷を指定した場合でも、プリントヘッドやセルフクリーニングを良好な状態に保つため、全色のインクが使われます。

USB 接続時のトラブルシューティング

使用するコンピューターの推奨環境について

Windows 95 プリインストールモデルの中には、USB インターフェイスが標準搭載されているモデルがありますが、Windows XP/Me/2000/98 へアップグレードした際に USB インターフェイスが正常に動作しないものが含まれています。

そのため本製品は、Windows 7/Vista/XP/2000 プリインストールモデルのみの対応としております。

詳しくは、お買い求めの販売店へご相談ください。

USB 接続時したプリンターが認識されない場合

USB コネクターで接続しているプリンターが正しく認識されない場合は、以下を確認してください。

- 使用しているケーブルが、シールドタイプの標準 USB ケーブルであることを確認してください。
- USB ハブを使用して接続する場合は、コンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続するか、コンピューターの USB ポートに直接接続してください。

用紙が詰まったときは

プリンター内部で用紙が詰まった場合は、次の手順で取り除いてください。

注意 詰まった用紙は、破れないようにゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の紙詰まりを引き起こします。

プリンターが紙詰まりを検知して印刷が止まった場合

1 **印刷が完了している用紙と給紙前の用紙をミシン目で切り離します。**

2 **左右のスプロケットカバーを開けます。**

3 **プッシュトラクターから用紙を外して引き抜きます。**

参考 用紙はプリンターに対してまっすぐ引き抜いてください。

4 **プリンターの上面カバーを開けて、プリンター内部に用紙が残っていないか確認します。**

5 **プッシュトラクターに用紙をセットし直します。**
➡ 本書 9 ページ「連続紙のセット」

6 **プリンターの電源をオフにしてから、再度電源をオンにします。**

7 **印刷ができなかったページから印刷を再開します。**

プリンターがエラーを検知する前に紙詰まりを見つけた場合

1 **【一時停止】ボタンを押して、印刷を停止します。**

2 **【改ページ】ボタンと【給紙 / 排紙】ボタンを 3 秒以上押して、残った用紙を取り除きます。**

3 **印刷が完了している用紙と給紙前の用紙をミシン目で切り離します。**

4 **左右のスプロケットカバーを開けます。**

5 **プッシュトラクターから用紙を外して引き抜きます。**

参考	用紙はプリンターに対してまっすぐ引き抜いてください。

6 プリンターの上面カバーを開けて、プリンター内部に用紙が残っていないか確認します。

7 プッシュトラクターに用紙をセットし直します。
➡ 本書 9 ページ「連続紙のセット」

8 【印刷中止】ボタンを押して、印刷を中止します。

9 【一時停止】ボタンを押して、一時停止を解除します。

10 印刷ができなかったページから印刷を再開します。

メンテナンス

インクカートリッジの交換

エプソン純正インクカートリッジ

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

本製品で使用可能なインクカートリッジは次の通りです。

色	GP-C831	GP-M831
ブラック	GJIC5(K) S020563	GJIC5(K) S020563
シアン	GJIC5(C) S020564	—
マゼンタ	GJIC5(M) S020565	—
イエロー	GJIC5(Y) S020566	—

インクカートリッジの回収について

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。

便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。

他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

➡ http://www.epson.jp/recycle/

インク残量の確認方法

インク残量は、以下の方法で確認できます。

- タスクバーの［呼び出しアイコン］をダブルクリックして、プリンタードライバーを表示します。
  ［呼び出しアイコン］の登録方法は、以下を参照してください。
  ➡ 本書 20 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニター機能の設定」

- ［ユーティリティー］タブをクリックして、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。

インク残量が表示されます。

参考	インクカートリッジに異常があったり、正しく装着されていなかったりすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 でインク残量を正しく表示することができません。インクカートリッジを交換するか、装着し直してください。

- 印刷を開始すると、プログレスメーターが表示されます。

参考	プログレスメーターを表示させるには、プリンタードライバーの設定画面で［ユーティリティー］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックし、［プログレスメーター表示］をチェックします。

インクカートリッジ交換に関するご注意

インクカートリッジを交換する前に、以下の内容をすべてお読みください。

- 本製品のインクカートリッジは、基板でインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがあります。インク供給孔部やその周囲に触れないようご注意ください。
- 印刷時以外にも、初めてインクカートリッジを取り付けるときや、ヘッドクリーニング時、自動クリーニング時にインクが消費されます。
- 効率的なインクの使用のため、交換時以外はインクカートリッジを取り外さないでください。
- インクカートリッジのインクを補充しないでください。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。
- インクカートリッジは、子どもの手の届かない場所に保管し、誤飲しないよう注意してください。
- 取り出したインクカートリッジのインク供給孔部からインクが漏れることがありますのでご注意ください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の場合、プリンタードライバーなどでインク残量は表示されません。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。
- インクカートリッジは装着後 6ヵ月以内に使い切ってください。

- インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのうち、どれかひとつでもインク交換が必要になると印刷ができなくなります。印刷前にインク交換してください。
- 充てん中（電源ランプの点滅中）は、電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。カバーを開けると、閉じたときにインクが再度充てんされ、さらにインクが消費されます。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板が汚れていると、装着したインクカートリッジが正しく認識されないことがあります。インクカートリッジを取り外し、柔らかい布でほこりや汚れを払ってから、再度装着してください。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使うと印刷品質に悪影響が出るなど、製品本来の性能を発揮できない場合があります。
- インクランプが点滅または点灯し続けているときは、インクカートリッジがしっかりとセットされているか確認してください。
- 正常に印刷されないときは、【クリーニング】ボタンを 3 秒間押してヘッドクリーニングを行ってください。それでも問題が解消されない場合は、ヘッドクリーニングをさらに 1、2 回行ってください。
- 本製品にはプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあり、印刷終了後は自動的にキャップされます。動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源のオン / オフは必ず【電源】ボタンで行ってください。
- プリンターを移動・輸送する場合は、使用中のインクカートリッジを取り外さないでください。
- 黒インクはインク残量の多い方が印刷時に使用されます（GP-M831 のみ）。
- 黒インクはいずれかひとつでもインク交換が必要になると印刷ができなくなります。（GP-M831 のみ）

インクカートリッジを交換する

- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。
- インク残量の確認の方法は、以下を参照してください。
  ➡ 本書 44 ページ「インク残量の確認方法」

インク残量は、以下のように操作パネルのインクランプで確認できます。

インクランプ	状態
点滅	点滅中のインクランプ色のインクの残量が少なくなっています。
点灯	点灯中のインクランプ色のインクの交換時期になりました。インクカートリッジを交換してください。

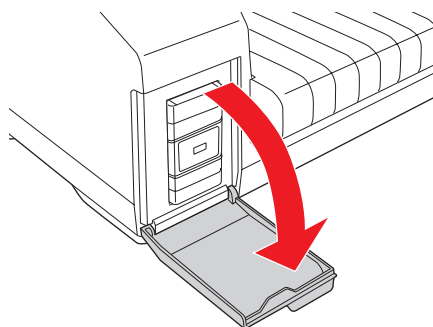
注意

新しいインクカートリッジを用意してから、使用済みのインクカートリッジを取り外してください。

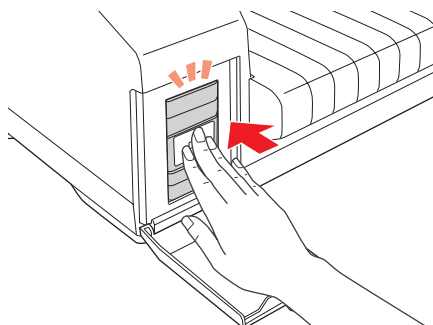
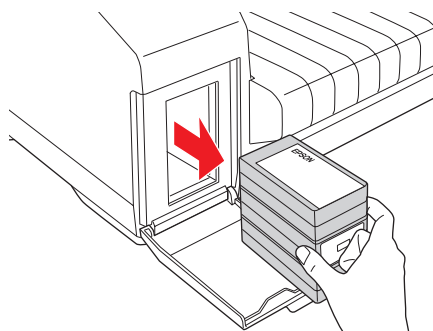
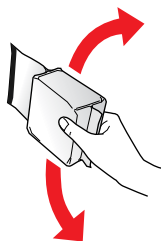
参考

- ここでは、インクカートリッジの交換手順を左側の黒インクを例にして説明します。ほかの色の場合も、交換位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。
- GP-C831 のインクカートリッジを交換するときは、インクカートリッジの色がプリンター本体に付けられるラベルの色に合っているかを確認してください。

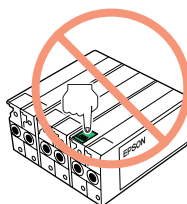
1 電源ランプが点灯していることを確認します。

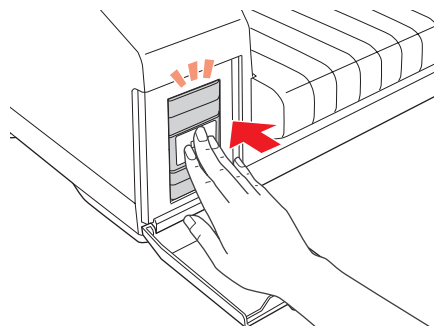
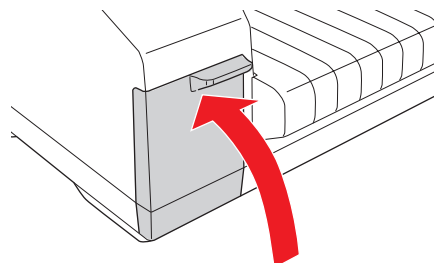
2 インクカートリッジカバーを開けます。

注意

内部の動作が停止するまで 4 秒以上待ちます。4 秒以内にインクを取り出してしまった場合、インクが噴出することがあります。

3 インクカートリッジを静かに押し込んで、ロックを解除します。

4 インクカートリッジをゆっくりと手前に引き抜きます。

5 新しいインクカートリッジを用意し、袋に入っている状態でインクカートリッジを４～５回振ります。

6 インクカートリッジを袋から取り出します。

注意

- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。インクカートリッジが破損する場合があります。

- 開封したインクカートリッジは、すぐにプリンターに取り付けてください。袋から取り出した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- インクカートリッジのインクを補充しないでください。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。

7 新しいインクカートリッジをインクカートリッジホルダーに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。

8 インクカートリッジカバーを閉じます。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、ノズルの目詰まりを確認してください。

ノズルチェックは、プリンタードライバーの［ユーティリティー］画面またはプリンターの操作パネルから確認できます。

参考
- ノズルチェックパターンを印刷するときは、用紙幅が 116.8 mm（4.6 インチ）以上の用紙を使用してください。
- ノズルチェックパターンの印刷には、ラベル紙は使用できません。

コンピューター上の操作で行う

1 プリンターのランプにエラー表示のないことを確認します。

2 プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。

3 プリンタードライバー画面を表示します。
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

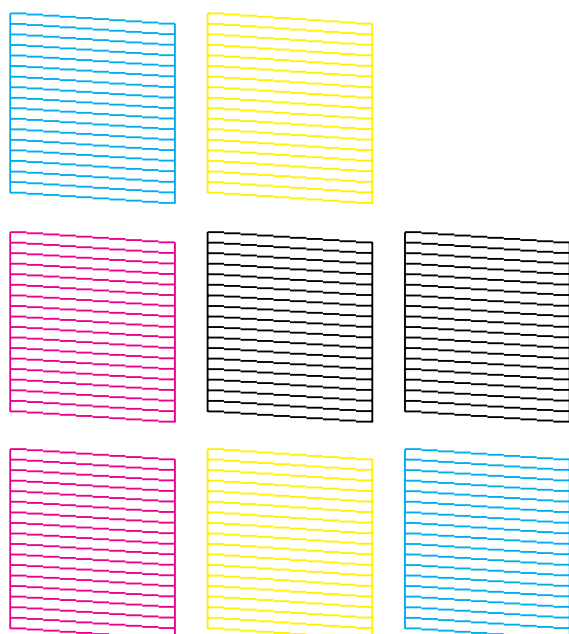
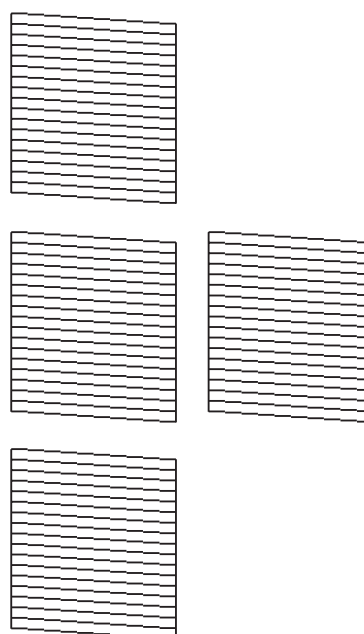
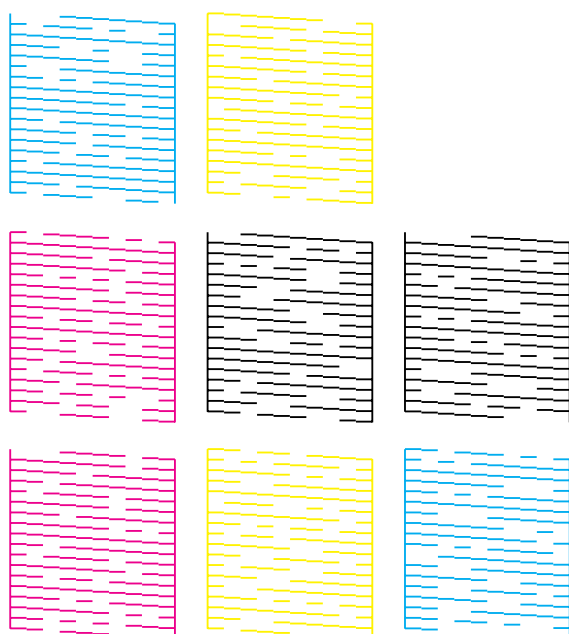
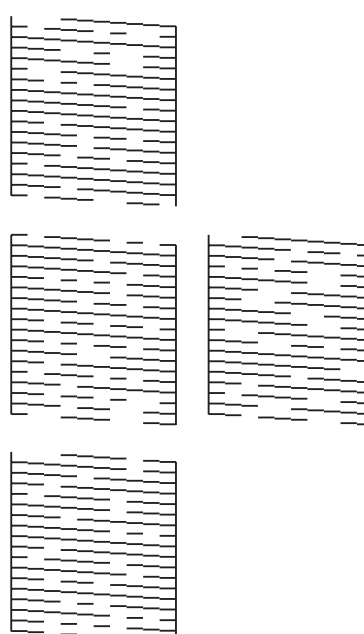
4 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［ノズルチェック］ボタンをクリックします。

5 この後は、画面の指示に従って操作します。

プリンターのボタン操作で行う

1 プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。

2 電源ランプが点滅するまで【給紙 / 排紙】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

下図のようにすべてのラインが印刷されていれば、目詰まりしていません。

かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、プリントヘッドをクリーニングします。
ヘッドクリーニングの方法については、以下を参照してください。
➡ 本書 52 ページ「ヘッドクリーニング」

ヘッドクリーニング

プリントヘッドの目詰まりにより、印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷された場合はヘッドのクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングは、プリンタードライバーの［ユーティリティー］画面またはプリンターの操作パネルから実行できます。

参考

- ヘッドクリーニング時は全色のインクを消費するため、ノズルチェック機能を使いノズルの目詰まりを確認して、ノズルが目詰まりしているときだけクリーニングを行ってください
- インク残量が少ないとき、ヘッドクリーニングはできません。インクカートリッジを交換してから実行してください。交換の方法については、以下を参照してください。
  ➡ 本書 44 ページ「インクカートリッジの交換」

コンピューター上の操作で行う

1 プリンターの電源をオンにします。

2 プリンターのランプにエラー表示のないことを確認します。

3 プリンタードライバー画面を表示します。
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

4 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［ヘッドクリーニング］ボタンをクリックします。

5 この後は、画面の指示に従って操作します。
ヘッドクリーニング中は、電源ランプが点滅します。

注意

ヘッドクリーニング中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。それでも改善されないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。
- ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックパターンを印刷して、目詰まりが解消されたことを確認してください。

プリンターのボタン操作で行う

1 【クリーニング】ボタンを 3 秒間押します。

注意

ヘッドクリーニング中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

2 電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。以下を参照して再度ノズルチェックパターンを印刷し、目詰まりが解消されたことを確認します。
➡ 本書 50 ページ「ノズルチェック」

参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。それでも改善されないときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。
- ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックパターンを印刷して、目詰まりが解消されたことを確認してください。

ギャップ調整

紙送り調整を行う

罫線がずれたり、写真や文字が二重になって印象がぼやけたような印刷結果になることがあります。

プリンタードライバーのギャップ調整機能で調整パターンを印刷して、印刷位置のギャップ（ずれ）を調整することができます。

参考

- 垂直線の著しいずれがある場合は、まずプリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  ➡ 本書 52 ページ「ヘッドクリーニング」
- 調整パターンの印刷には、ラベル紙は使用できません。

1 **プリンターのランプにエラー表示のないことを確認します。**

2 **プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。**

3 **プリンタードライバー画面を表示します。**
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

4 **[ユーティリティー］タブをクリックして、[ギャップ調整］ボタンをクリックします。**

5 **[紙送り調整］を選択して、[次へ］をクリックします。**

6 **この後は、画面の指示に従って操作します。**

双方向印刷の調整を行う

双方向印刷調整では、縦方向の線のずれを調整できます。双方向印刷調整をするには、以下の手順に従ってください。

調整パターンの印刷中はプリンターの電源をオフにしないでください。誤った設定がプリンターに保存される可能性があります。調整の途中でプリンターの電源をオフにしたときは、双方向印刷調整を初めからやり直してください。

参考

調整パターンの印刷には、ラベル紙は使用できません。

1 **プリンターのランプにエラー表示のないことを確認します。**

2 **プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。**

3 **プリンタードライバー画面を表示します。**
➡ 本書 16 ページ「プリンタードライバーの表示方法」

4 ［ユーティリティー］タブをクリックして、［ギャップ調整］ボタンをクリックします。

5 ［双方向印刷調整］を選択して、［次へ］をクリックします。

6 この後は、画面の指示に従って操作します。

参考　双方向印刷の調整を正しく行うために、しわや反りのない用紙を使用してください。また、プリンタードライバー画面で［双方向印刷］のチェックを外してください。

ステータスシート

ステータスシートを印刷すると、プリンターの詳細な情報を確認できます。3 種類のステータスシートを印刷できます。

参考

- ステータスシートを印刷するときは、用紙幅が 114.3 mm（4.5 インチ）以上の用紙を使用してください。
- ステータスシートの印刷には、ラベル紙は使用できません。

一般情報

ステータスシートには、シリアル番号、ファームウェアのバージョン、総印刷枚数が印刷されます。

1 プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。

2 電源ランプが点滅するまで【改ページ】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

ネットワーク設定

ステータスシートには、MAC アドレスや IP アドレス、セキュリティー設定などネットワーク設定に関する情報が印刷されます。

1 プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。

2 【用紙カット位置】ボタンと【給紙 / 排紙】ボタンを同時に 3 秒間押します。

プリンター設定

ステータスシートには、現在のプリンターの設定が印刷されます。

1 プッシュトラクターに用紙がセットされていることを確認します。

2 電源ランプが点滅するまで【クリーニング】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

ネットワーク設定の初期化

ネットワーク接続に失敗した場合は、以下の手順でネットワーク設定を初期値に戻してください。

1 【用紙カット位置】ボタンと【給紙 / 排紙】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

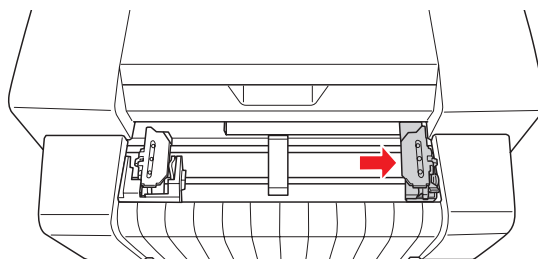
注意 初期化には約 30 秒かかります。その間はプリンターの電源をオフにしないでください。

プリンターの清掃

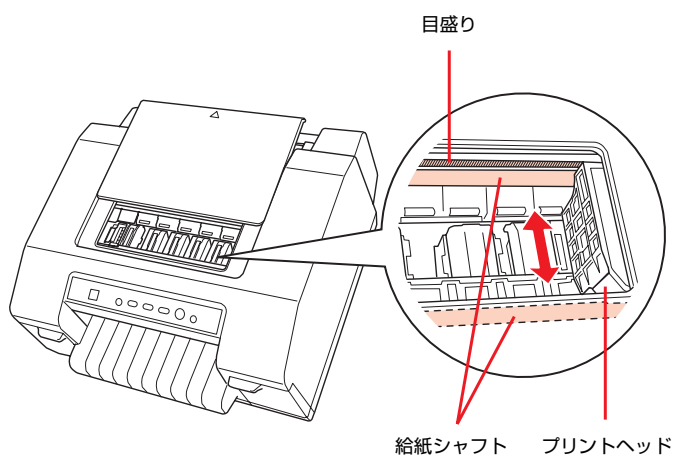
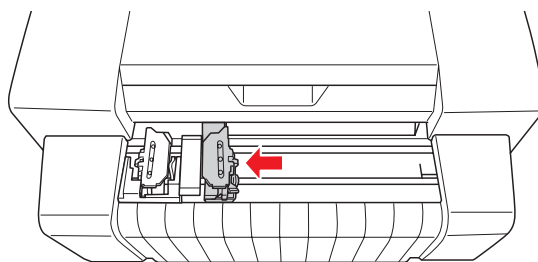
プリンターをいつも良好な状態で使用できるように、次の方法で定期的にプリンターのお手入れをしてください。

注意
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンターの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- プリンター内部に水気が入らないように注意してください。プリンター内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。
- プリンター内部に潤滑油を注油しないでください。プリンターメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要なときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへご相談ください。

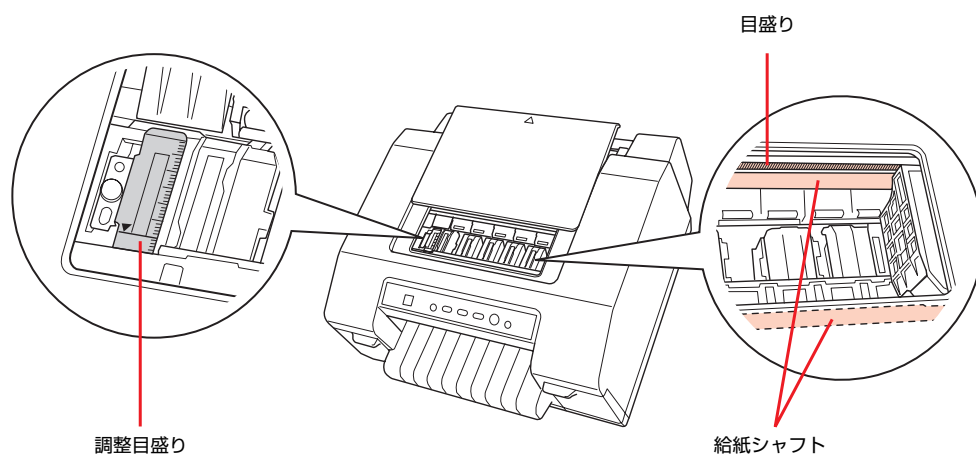
1 プリンターの電源をオフにして、プリンターから用紙を取り除きます。

2 右のスプロケットを右端まで移動します。

3 柔らかいブラシでほこりや汚れを払います。

注意

- ブラシを使って清掃するときは、目盛り部分や給紙シャフト部分に触れてシャフトにほこりが付かないように注意してください。印刷品質への影響や紙詰まりの原因となることがあります。
- プリントヘッドの方向にブラシをかけないでください。

4 右のスプロケットを左端まで移動します。

5 柔らかい布で調整目盛り部の汚れをふきとります。

注意

汚れをふくときは、目盛り部分や給紙シャフト部分に触れて汚れや傷を付けないように注意してください。

6 プリンター外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。

プリンターの運搬

プリンターを再輸送する場合は、プリンターを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

注意　インクカートリッジは取り外さないでください。インクカートリッジを取り外すと、インクが漏れたり、印刷品質に影響を与える可能性があります。

1. 【給紙 / 排紙】ボタンを押して、プリンターから用紙を取り除きます。
2. プリンターの電源をオフにします。
3. プリンター本体から電源コードとインターフェイスケーブルを外します。
4. 保護テープや保護材を取り付けて、プリンターを水平にして梱包箱に入れます。

製品情報

製品仕様

基本仕様

外形・重量

項目	内容
外形寸法	464 mm（幅）× 465 mm（奥行き）× 224 mm（高さ）
重量	12.2 kg（カートリッジは含まない）

印刷仕様

項目	内容
印刷方式	インクジェット方式
印刷速度	スーパードラフト / ドラフト　：450 cps ノーマル / ファイン　：360 cps エクストラファイン 1/2/3　：200 cps
印刷方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキング付き）
印刷可能桁数	80 桁 /10 cpi
入力バッファ	64KB 相当以上
印刷解像度	スーパードラフト / ドラフト / ノーマル　：360 × 360 dpi ファイン　：360 × 720 dpi エクストラファイン 1/2　：720 × 720 dpi エクストラファイン 3　：5760 × 1440 dpi

紙送り仕様

項目	内容
紙送り方式	紙幅可変プッシュトラクターフィード
フィーダ	リアプッシュトラクター
紙送り速度	ノーマルモード： 断続時　25.4 mm/ 行（行間隔 1 インチ） 連続送り時　381 mm（15 インチ）/ 秒

インクカートリッジ

項目	内容
カラー	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー（GP-C831） ブラック（GP-M831）

電気関係

AC アダプター

項目	内容
型名	Adapter K (M248A)
定格電圧	AC 100 V ～ 240 V
定格周波数	50 ～ 60 Hz
定格電流	1.6 A
出力	DC 42 V、1.38 A

プリンター

項目	内容			
DC 定格入力電圧	42 V			
DC 定格入力電流	1 A			
AC 定格電力 (100 V)	消費電力			
	連続印刷時	待機時	省電力モード	電源オフ時
	約 33 W (ISO24712)	約 8 W	約 2.9 W	約 0.2 W

製品寿命

5 年（12 時間 / 日 : 電源オン時間）
または
総印刷量 : 600,000 ページ（用紙サイズ : 241.3 × 279.4 mm（9.5 × 11.0 インチ））
の短い方

環境条件

項目		内容
温度	動作時	10 ～ 35 ℃
	保存時	-20 ～ 40 ℃
湿度	動作時	20 ～ 80 %
	保存時	5 ～ 85 %

インターフェイス

項目	内容
パラレルインターフェイス	IEEE1284 双方向パラレルインターフェイス
USB インターフェイス	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
イーサーネットインターフェイス	100BASE-TX/10BASE-T インターフェイス

注意　イーサーネットケーブルは、CAT5e 以上のシールドされているケーブルを使用してください。

文字仕様

	英数カナ文字	漢字
文字コード	カタカナコード 拡張グラフィックスコード マルチリンガルコード マルチリンガルユーロ イタリックコード	JISX0208-1990 準拠
書体	EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF EPSON OCR-B	明朝 ゴシック

バーコード書体：EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

用紙仕様

- 折りがある用紙、破れている用紙、しわのある用紙、丸まっている用紙は使用しないでください。
- 背面にビニール樹脂を使用している薬袋の場合、高い湿度の環境で印刷すると汚れることがあります。

連続紙

項目	内容
用紙幅	76.2 ～ 241.3 mm（3.0 ～ 9.5 インチ）
ページ長（1 枚）	12.7 ～ 558.8 mm（0.5 ～ 22.0 インチ）*
用紙厚	0.065 ～ 0.14 mm（0.0025 ～ 0.0055 インチ）
用紙連量	坪量 52 ～ 129 g/m^2
品質	上質紙、再生紙 （破れていない、反っていない、しわがないこと）

* 未印刷部分が 139.7mm（5.5 インチ）未満の場合は印刷できません。

連続ラベル紙

項目	内容
ラベルサイズ	8.7 × 50.2 mm（0.4 × 2.0 インチ）以上 R2.5 mm（0.1 インチ）以上
台紙幅	76.2 ～ 241.3 mm（3.0 ～ 9.5 インチ）
台紙ページ長	139.7 ～ 558.8 mm（5.5 ～ 22.0 インチ）
台紙用紙厚	0.07 ～ 0.09 mm（0.0028 ～ 0.0035 インチ）
用紙厚（台紙を含む）	0.145 ～ 0.19 mm（0.0057 ～ 0.0075 インチ）
用紙連量	坪量 63 ～ 190 g/m^2

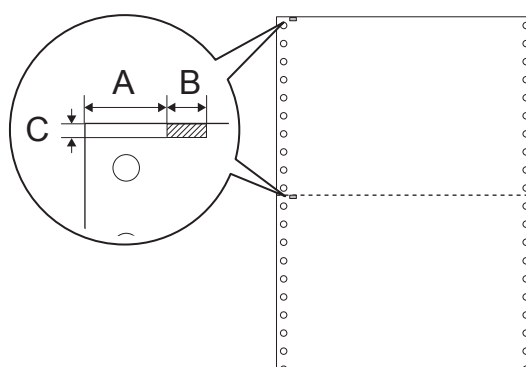
参考　連続ラベル紙は、インクジェットプリンター対応の連続ラベル紙を使用してください。

連続薬袋

項目	内容
用紙幅	76.2 ～ 241.3 mm（3.0 ～ 9.5 インチ）
ページ長（1 枚）	12.7 ～ 558.8 mm（0.5 ～ 22.0 インチ）*
用紙厚	0.11 ～ 0.13 mm（0.0043 ～ 0.0051 インチ）
用紙連量	坪量 63 ～ 104.7 g/m^2
品質	上質紙、再生紙 （破れていない、反っていない、しわがないこと）

* 未印刷部分が 139.7mm（5.5 インチ）未満の場合は印刷できません。

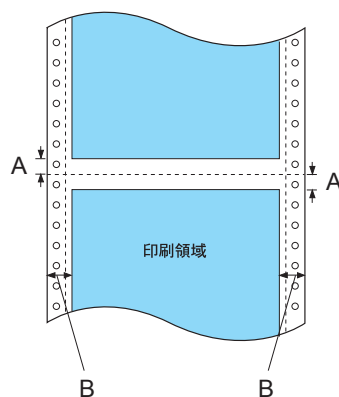
プレプリント紙

印刷面にあらかじめ罫線、文字、図形などが印刷されている用紙をプレプリント紙といいます。
下図斜線部に印刷されているプレプリント紙は使用できません。

A　12.5 mm（0.492 インチ）

B　6 mm（0.236 インチ）

C　2 mm（0.079 インチ）

印刷領域

連続紙

A　用紙穴上下の上下マージン（余白）の最小値は 2.0 mm（0.079 インチ）です。

B　左右マージン（余白）の最小値は 13 mm（0.51 インチ）です。
最大用紙幅は 241.3 mm（9.5 インチ）、最大印刷可能幅は 203.2 mm（8.0 インチ）です。
用紙幅が 229.2 mm（9.02 インチ）より大きい連続紙については、用紙幅に比例して右マージン（余白）が増加します。

コマンドリスト

コマンドリストについて詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、4) で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文は Utility & Documents Disk の \Manual\OSS\OSS.pdf に記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト :
linux-2.6.35-arm1-epson12
busybox-1.17.4
udhcp 0.9.8cvs20050124-5
ethtool-2.6.35
iptables 1.4.10

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト :
uclibc-0.9.32
libusb-1.0.8
zeroconf 0.6.1-1
iksemel-rev25

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア :
Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア :
Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア :
Net-SNMP

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト :
busybox-1.17.4

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト :
busybox-1.17.4

ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ :
ncftp-3.2.4

以上

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録

どちらも本製品に同梱の CD-ROM から簡単にご登録いただけます。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp/

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間および電話番号につきましては以下のページを参照してください。

➡ 本書 68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、以下のページを参照してください。

➡ 本書 68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは（トラブル対処法）」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  ➡ 本書 68 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代·部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インク、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代·部品代*が無償になるため予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インク、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料＋部品代修理完了後、そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアto ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 ＋ 修理代）

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　050-3155-7150　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求め下さい。（2011年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2011．05

Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版（32bit/64bit）
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版（32bit/64bit）
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版（32bit/64bit、SP3 以降）
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版（32bit/64bit）
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版（32bit/64bit）
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版（32bit/64bit）
本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 7」、「Windows Vista」、「Windows XP」、「Windows Server 2008 R2」、「Windows Server 2008」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 7/Vista/XP」のように Windows の表記を省略することがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。